

第12回
諸外国における対日メディア世論調査
(2025年度)

公益財団法人 新聞通信調査会

目次

《新聞の信頼度とニュース視聴》

- 1. 新聞の情報信頼度（問6） 2
- 2. ニュース視聴の利用媒体について（問4） 4
- 3. 新聞を紙、電子版のどちらで読むか（問4） 6
- 4. インターネットニュースの出所を気にするか（問5） 8

《日本の報道への関心》

- 5. 日本のことが報道されると関心を持つか（問2） 10
- 6. メディアに期待する日本についての報道内容（問3） 12

《世界情勢とトランプ大統領》

- 7. 世界平和への最大の脅威となっている国（問7） 14
- 8. トランプ大統領の世界への影響（問10） 16
- 9. トランプ大統領のような人に自国の指導者になってほしいか（問11） 18
- 10. 代議制民主主義について（問8） 20
- 11. 国内の外国人増加について（問9） 22

《各国間の好感度》

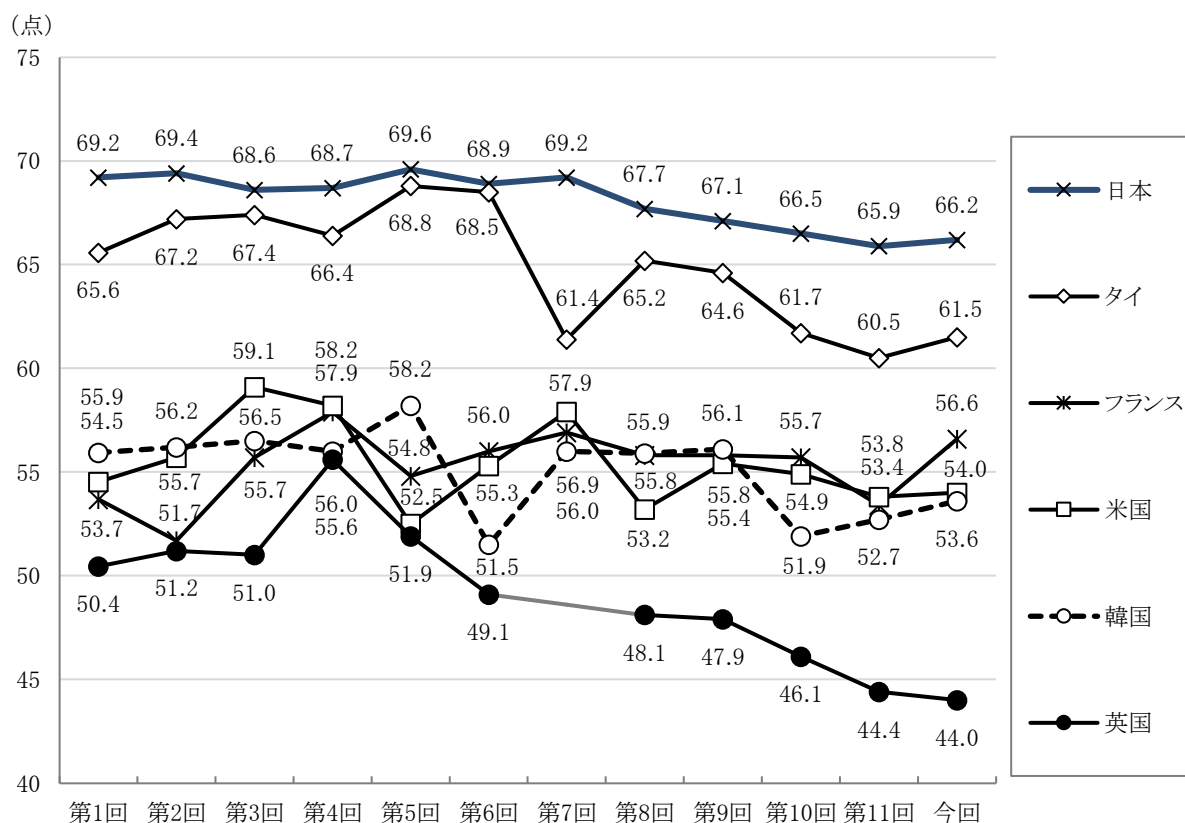
- 12. 日本と各国相互の好感度（問1） 24
- 調査の概要 26

調 査 結 果

1. 新聞の情報信頼度（問6）

新聞の情報をどの程度信頼しているかを、全面的に信頼している場合は100点、全く信頼をしていない場合は0点、普通の場合は50点として点数をつけてもらったところ、タイが61.5点で1.0点の上昇、フランスが56.6点で3.2点の上昇、米国が54.0点で0.2点の上昇、韓国が53.6点で0.9点の上昇、英国が44.0点で0.4点の低下だった。昨年7月に新聞通信調査会が実施した「メディアに関する全国世論調査」では、新聞の情報信頼度は66.2点だった。

図表1 新聞の情報信頼度



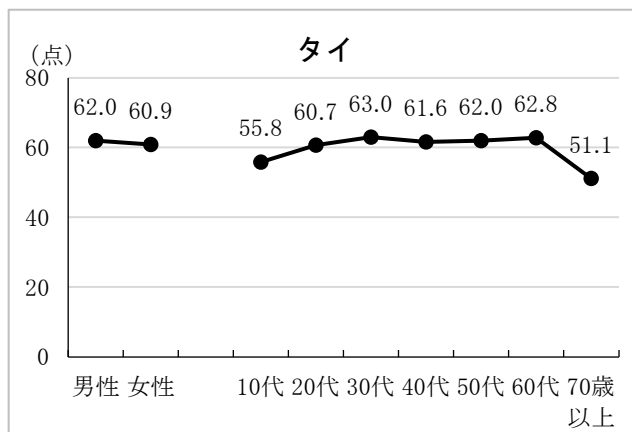
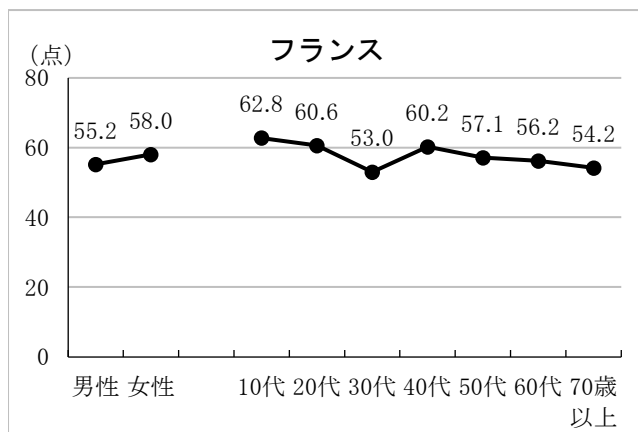
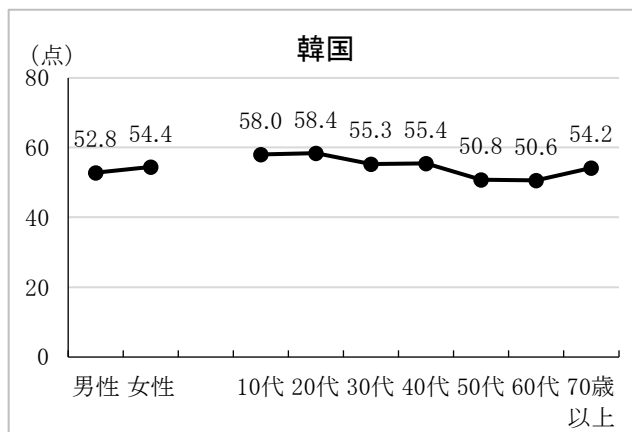
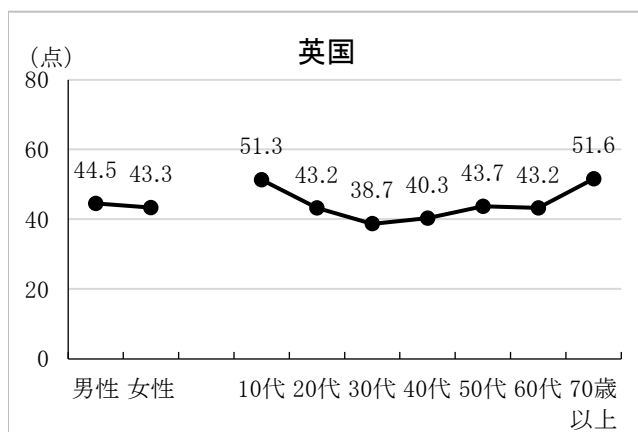
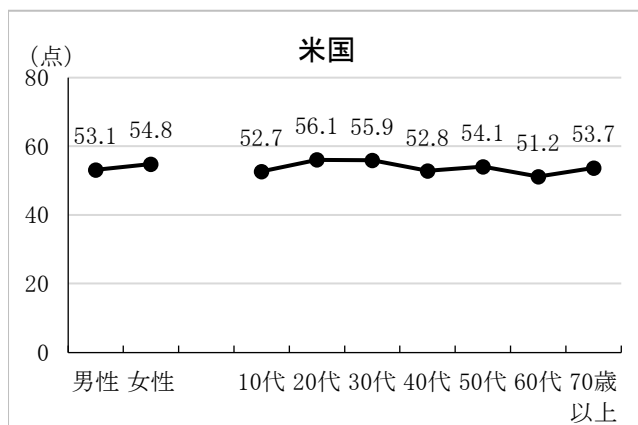
注1：米国は0点～10点で質問したので、回答の数値を10倍した。

注2：図表中の日本については「第18回メディアに関する全国世論調査（2025年）」より参考として表記。
「第18回メディアに関する全国世論調査（2025年）」は2025年7月に全国18歳以上の5,000人を対象に訪問留置法で行い2,665人（有効回収率53.3%）から回答を得た。以下同じ。

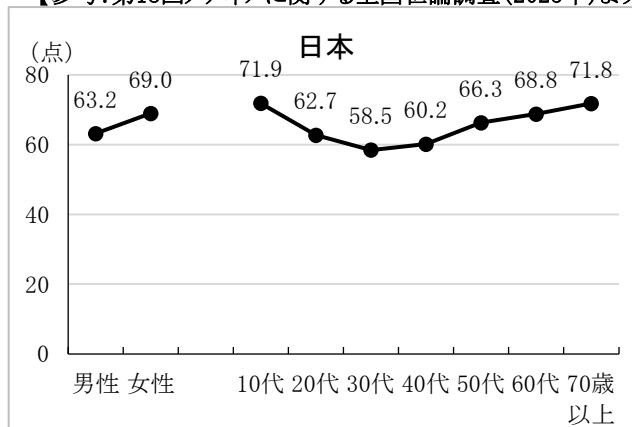
注3：英国は第7回調査（2020年）ができなかったのが、第7回調査のデータがない。以下同じ。

注4：ロシアでは、今回、この質問はしていない。

図表2 新聞の情報信頼度（各国、性別・年代別）



【参考：第18回メディアに関する全国世論調査(2025年)より】



2. ニュース視聴の利用媒体について（問4）

ニュース視聴の利用媒体は、米国、タイ、ロシアはSNS (Facebook、Xなど)、英国、フランス、韓国はテレビが1位（複数回答）。米国、ロシアはテレビ、英国はSNS、フランスは新聞、韓国、タイはインターネットのニュースサイトが2位。

図表3 ニュース視聴の利用媒体について（複数回答）

(%)

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
米国	SNS (Facebook、Xなど) 56.3 (56.2/50.8)	テレビ 55.9 (59.6/61.8)	インターネットのニュースサイト 54.7 (61.8/60.0)	新聞 39.6 (47.2/48.5)	ラジオ 23.9 (30.0/31.7)	雑誌 8.1 (8.2/9.3)
英国	テレビ 61.0 (56.5/62.1)	SNS (Facebook、Xなど) 56.4 (49.5/47.3)	新聞 55.3 (52.0/53.1)	ラジオ 46.7 (38.9/41.9)	インターネットのニュースサイト 43.3 (33.7/36.9)	雑誌 10.7 (8.7/11.2)
フランス	テレビ 63.4 (65.7/69.6)	新聞 63.0 (59.9/63.9)	ラジオ 57.5 (58.7/61.6)	インターネットのニュースサイト 51.6 (46.4/46.0)	SNS (Facebook、Xなど) 50.0 (46.4/46.3)	雑誌 24.6 (24.1/24.8)
韓国	テレビ 53.5 (55.7/62.2)	インターネットのニュースサイト 52.4 (58.4/57.4)	SNS (Facebook、Xなど) 35.2 (31.1/31.6)	新聞 26.2 (20.5/25.1)	ラジオ 9.1 (9.6/13.8)	雑誌 3.0 (2.2/2.3)
タイ	SNS (Facebook、Xなど) 95.1 (90.8/92.3)	インターネットのニュースサイト 56.3 (61.2/57.5)	テレビ 54.4 (66.1/59.1)	新聞 8.6 (16.1/7.4)	ラジオ 4.2 (6.8/3.5)	雑誌 0.8 (2.2/1.1)
ロシア	SNS (Facebook、Xなど) 57.9 (59.2)	テレビ 45.4 (44.1)	インターネットのニュースサイト 37.1 (43.4)	新聞 12.8 (12.6)	ラジオ 10.4 (10.7)	雑誌 3.0 (3.6)

※()内は、左から第11回調査、第10回調査の結果

図表4 ニュース視聴の利用媒体について（各国、性別・年代別）

米国

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	45.3	54.7	27.6	58.1	54.1	7.0
女性	34.2	56.9	20.5	51.4	58.3	9.1
10代	54.5	27.3	9.1	36.4	72.7	-
20代	40.4	38.6	18.1	54.8	80.7	6.6
30代	39.1	39.6	19.8	51.0	73.3	5.4
40代	34.7	50.3	28.3	55.5	61.8	3.5
50代	38.8	60.5	27.0	55.9	48.0	8.6
60代	41.2	73.4	29.4	57.6	34.5	11.3
70歳以上	43.3	82.8	22.4	55.2	29.9	15.7

ロシア

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	12.1	40.4	11.2	40.0	60.1	2.2
女性	13.9	53.7	9.2	32.4	54.2	4.2
10代	14.7	17.6	-	29.4	79.4	5.9
20代	9.2	16.7	5.8	25.0	82.5	1.7
30代	7.7	25.6	6.3	34.3	73.4	1.4
40代	7.9	42.5	8.2	41.1	61.1	2.1
50代	13.4	62.4	15.3	54.1	48.4	3.8
60代	22.4	74.4	14.4	34.4	32.0	3.2
70歳以上	31.0	81.0	23.8	23.8	21.4	8.3

英国

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	55.6	61.5	47.8	45.9	53.3	10.4
女性	55.0	60.5	45.5	40.2	60.0	11.0
10代	47.4	42.1	21.1	39.5	76.3	10.5
20代	41.2	37.0	26.1	35.3	81.5	5.0
30代	56.1	42.1	43.3	45.1	67.1	13.4
40代	56.8	51.4	50.7	49.3	58.2	8.2
50代	53.5	66.0	54.1	52.8	61.6	8.8
60代	55.1	77.5	59.4	49.7	48.7	13.4
70歳以上	66.1	84.4	46.1	27.8	27.8	12.8

韓国

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	29.6	49.4	9.7	55.0	37.1	4.2
女性	22.8	57.7	8.5	49.8	33.3	1.8
10代	30.0	30.0	-	60.0	80.0	-
20代	20.5	33.9	5.4	65.2	63.4	3.6
30代	32.8	35.0	5.8	70.1	56.9	5.1
40代	28.7	43.3	16.4	64.3	40.4	4.7
50代	27.0	56.2	10.6	53.5	31.9	2.2
60代	22.1	66.2	7.8	46.1	22.1	2.9
70歳以上	25.7	78.6	6.4	17.1	6.4	-

フランス

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	62.9	61.1	58.7	55.4	48.5	22.0
女性	63.1	65.7	56.5	48.0	51.6	27.1
10代	75.0	62.5	43.8	50.0	87.5	12.5
20代	71.3	44.4	34.3	59.3	81.5	14.8
30代	61.1	45.8	55.2	64.5	70.4	16.3
40代	65.6	49.7	68.9	59.6	54.6	18.0
50代	63.7	63.2	62.6	57.9	49.7	29.8
60代	52.6	85.1	58.8	42.1	36.0	20.2
70歳以上	62.6	91.3	58.3	28.2	14.6	42.7

タイ

(%)

	新聞	テレビ	ラジオ	ネット ニュース	SNS	雑誌
男性	8.4	53.0	5.2	54.6	95.0	0.8
女性	8.8	55.8	3.2	58.0	95.2	0.8
10代	9.8	35.3	-	60.8	100.0	-
20代	8.3	45.4	2.6	59.4	97.4	0.9
30代	7.4	50.9	2.6	59.1	98.3	0.4
40代	9.2	57.3	6.9	56.9	97.3	0.8
50代	8.8	66.1	5.8	55.6	86.5	1.8
60代	12.0	74.0	4.0	28.0	88.0	-
70歳以上	-	66.7	-	33.3	66.7	-

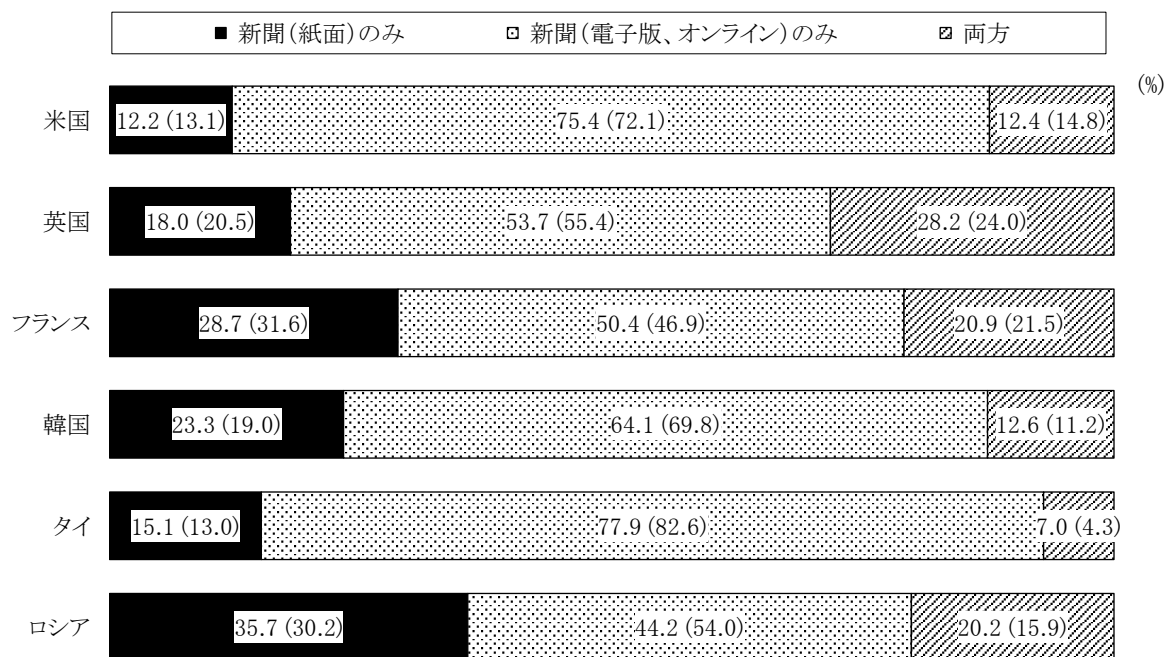
注：黒塗り、白字の数字は最も割合の高い項目、グレー網掛け数字は2番目に割合の高い項目

3. 新聞を紙、電子版のどちらで読むか（問4）

新聞を紙、電子版のどちらで読むかについては、6カ国すべてで「電子版のみ」が「紙のみ」や「両方」よりも多かった。

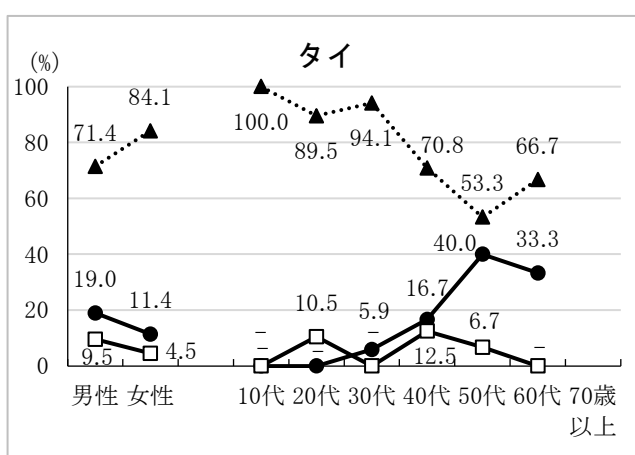
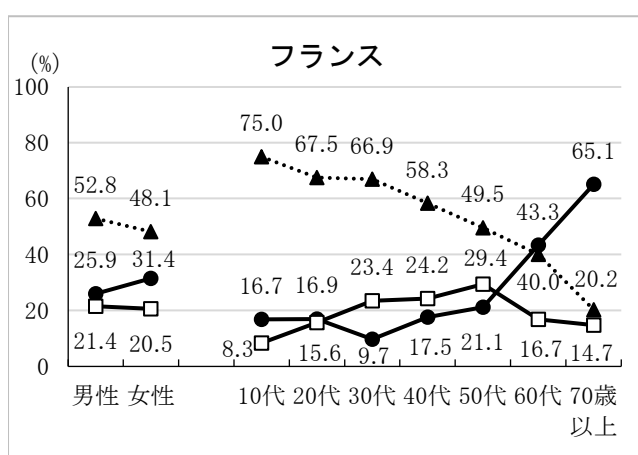
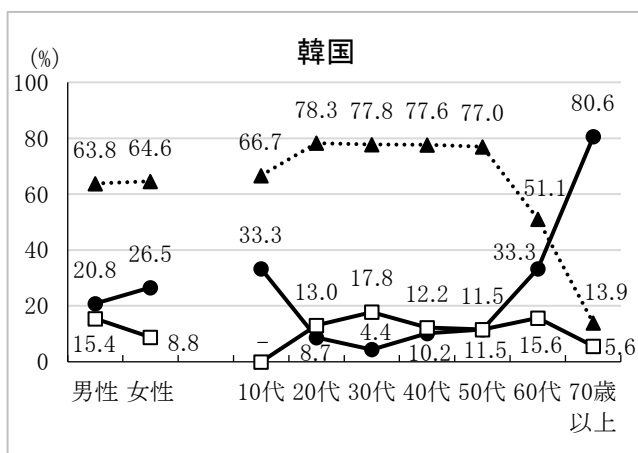
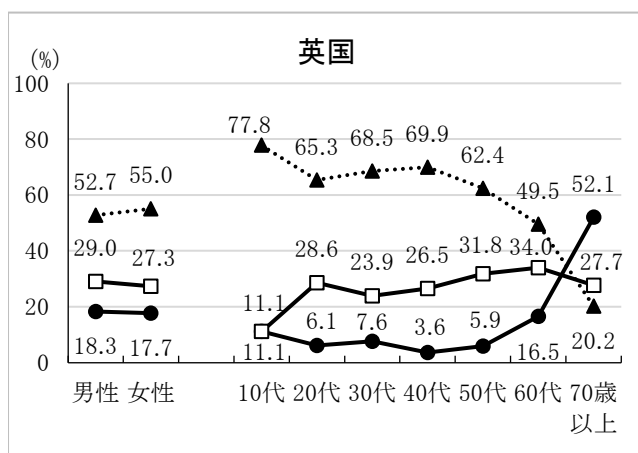
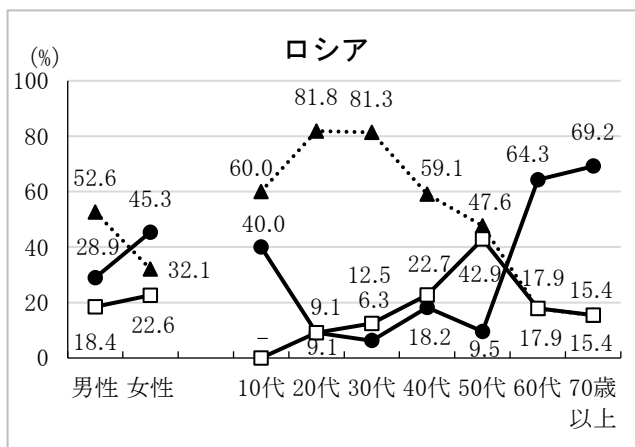
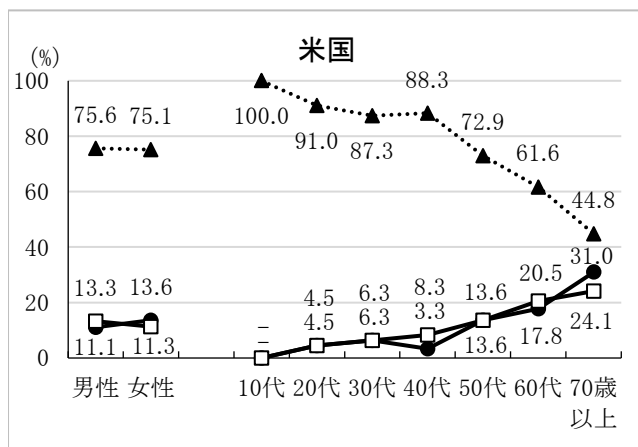
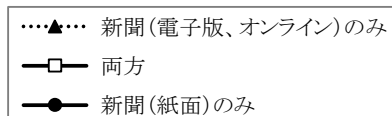
前回調査と比べると、韓国、タイ、ロシアでは、「紙のみ」と「紙、電子版両方」が増加した。

図表5 新聞を紙、電子版のどちらで読むか



※()内は、前回調査の結果

図表6 新聞を紙、電子版のどちらで読むか（各国、性別・年代別）



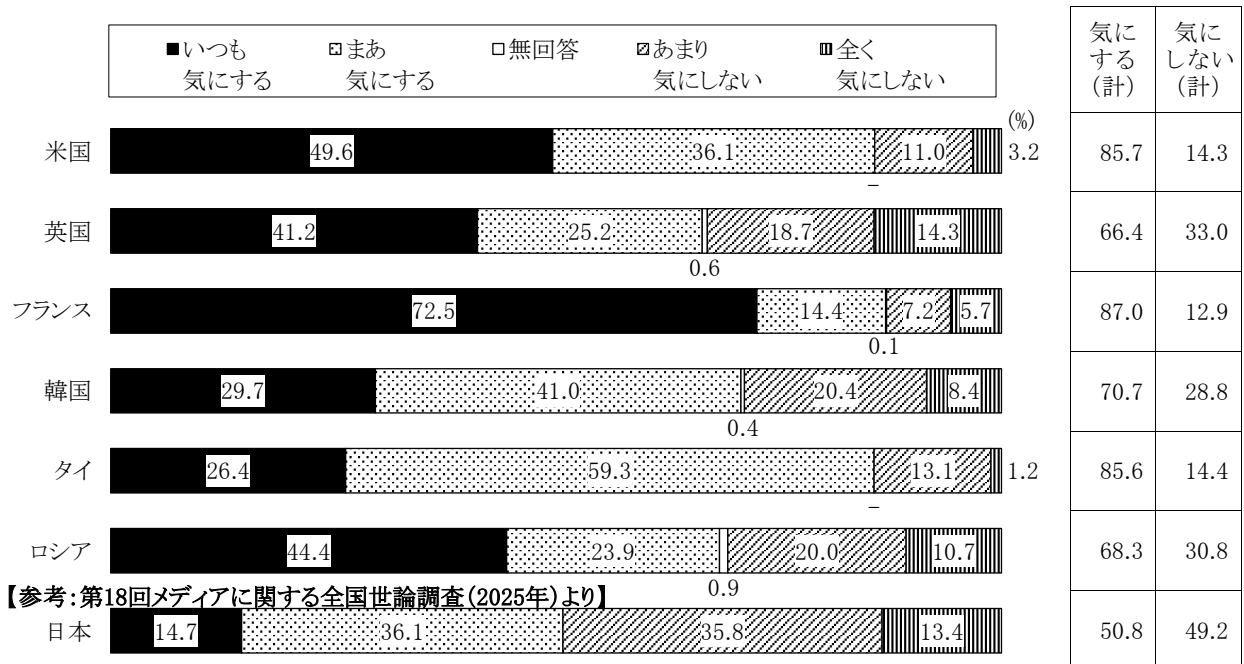
注：70歳以上は回答者が0人なので図示していない。

4. インターネットニュースの出所を気にするか（問5）

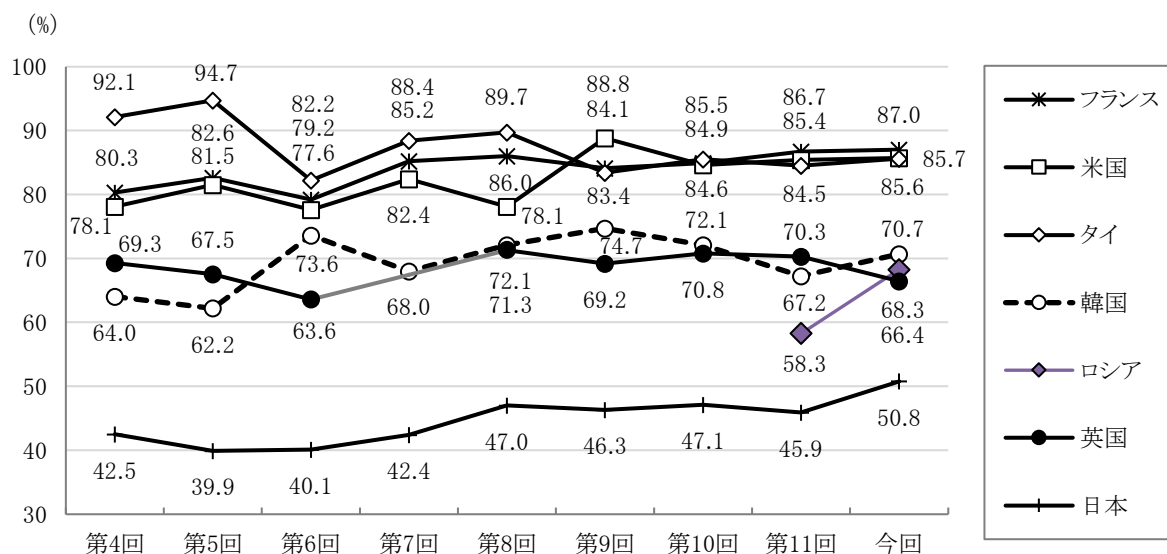
インターネットのニュースを見る時に、ニュースの出所を気にするか尋ねたところ、「気にする」（「いつも気にする」と「まあ気にする」の合計）と答えた人は、フランスが87.0%で最も多く、次いで米国で85.7%、タイで85.6%。以下、韓国（70.7%）、ロシア（68.3%）、英国（66.4%）だった。そのうち、「いつも気にする」のはフランスが72.5%で最も多く、次いで米国が49.6%、ロシアが44.4%、英国が41.2%。

昨年7月に新聞通信調査会が実施した「メディアに関する全国世論調査」では、「気にする」と答えた人が50.8%、そのうち「いつも気にする」のは14.7%だった。

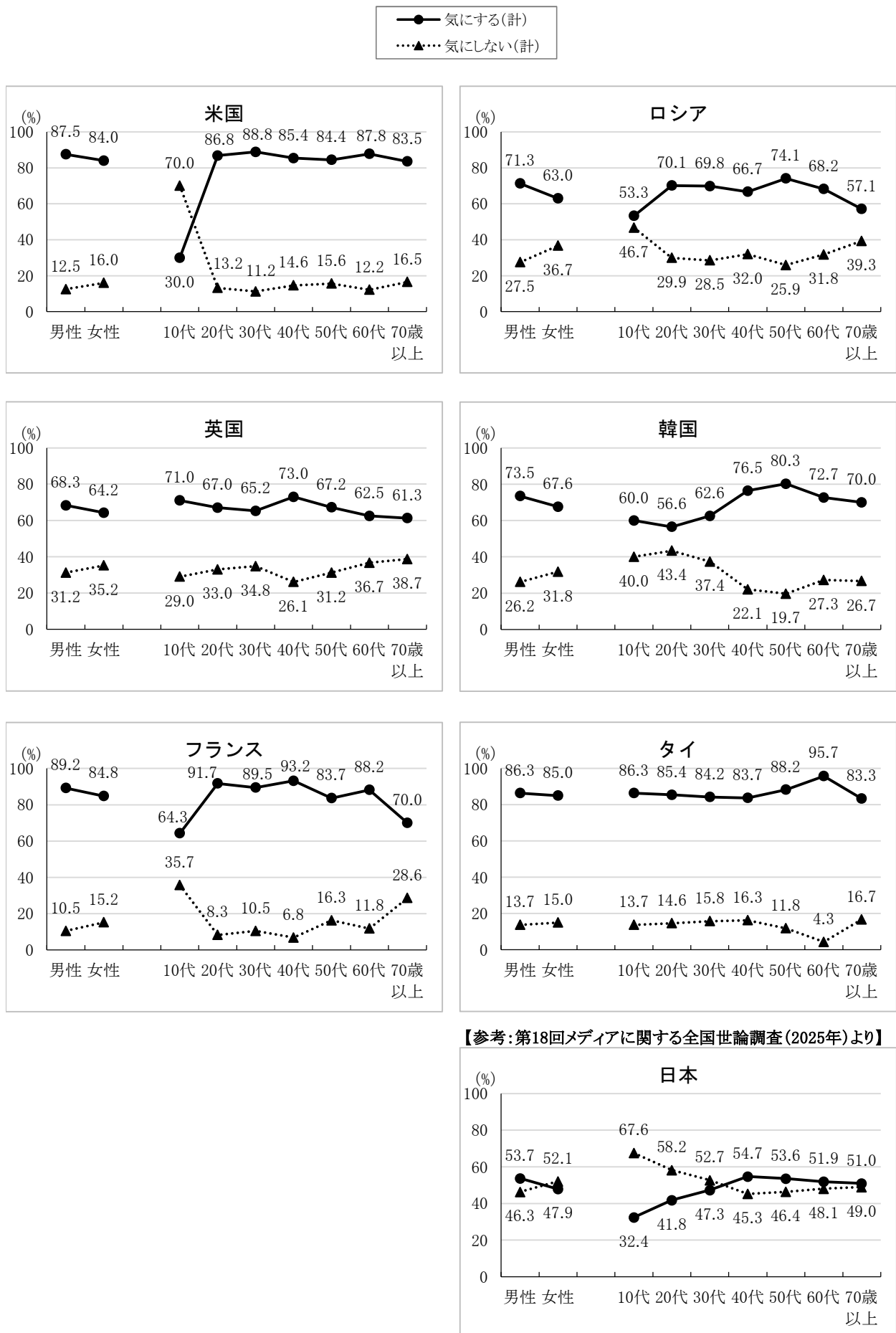
図表7 インターネットニュースの出所を気にするか



図表8 インターネットニュースの出所を「気にする（計）」の割合（時系列）



図表9 インターネットニュースの出所を気にするか（各国、性別・年代別）

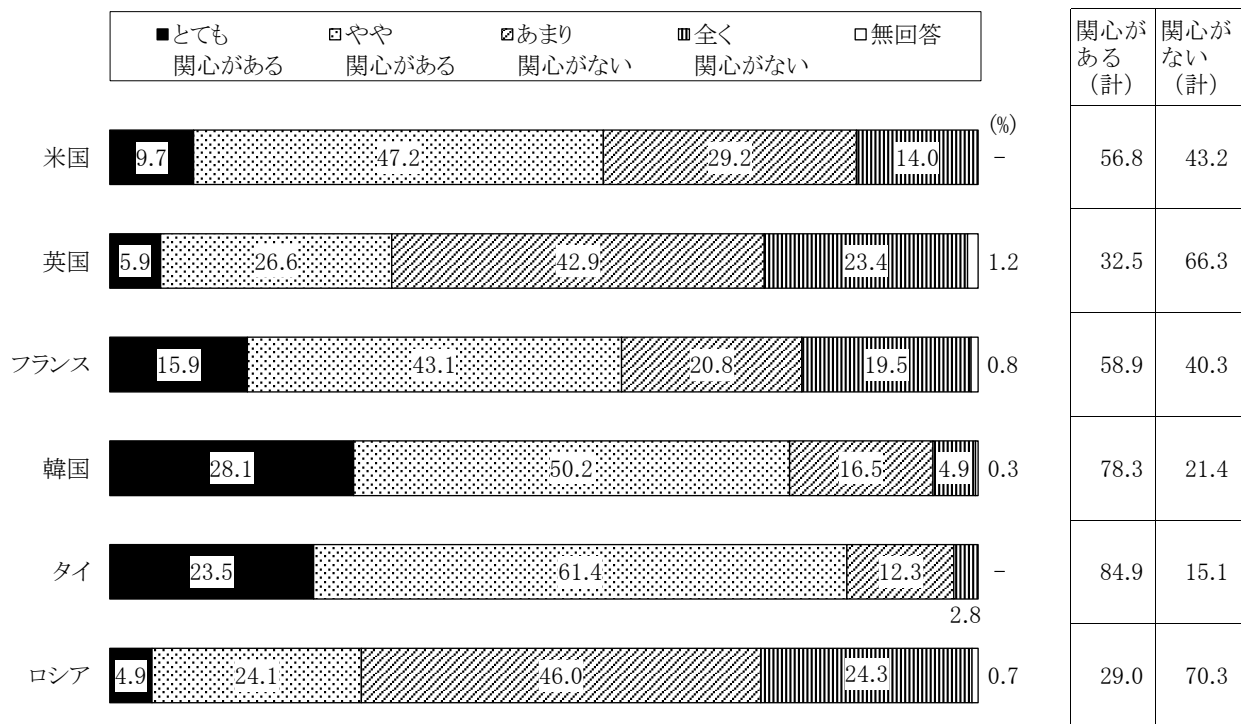


【参考:第18回メディアに関する全国世論調査(2025年)より】

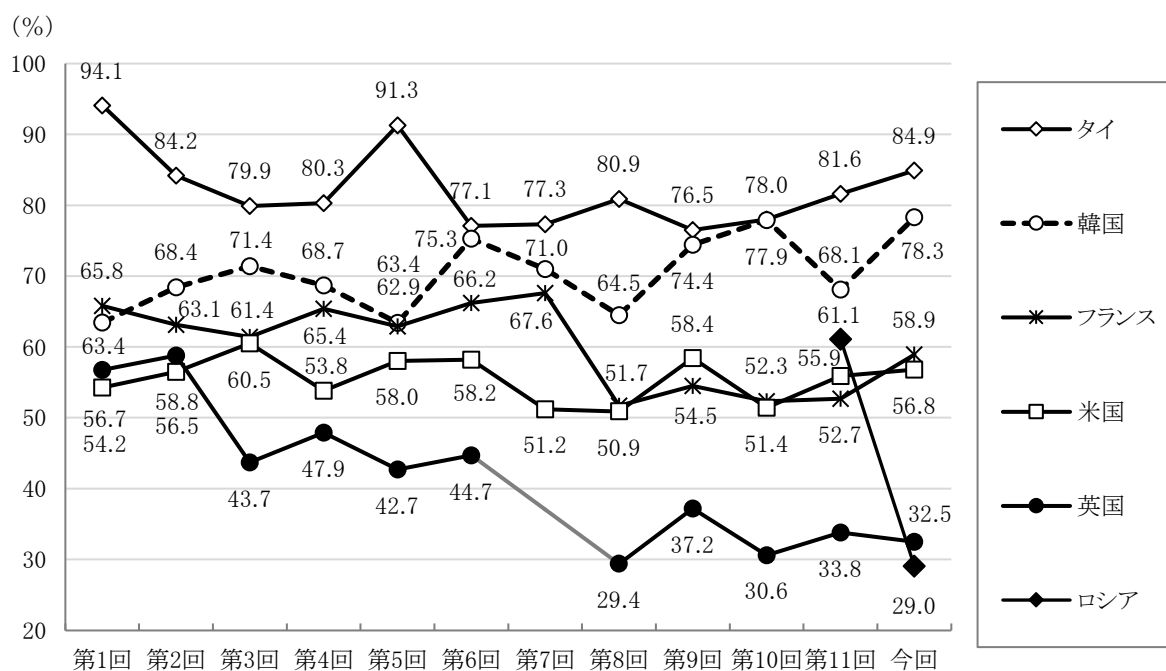
5. 日本のことが報道されると関心を持つか（問2）

日本のことが報道されると関心を持って見聞きするのは、タイで84.9%と最も高く、次いで韓国で78.3%。以下、フランス58.9%、米国56.8%、英国32.5%、ロシア29.0%。韓国では前回調査で10ポイント低下したが、今回は10ポイント上昇した。

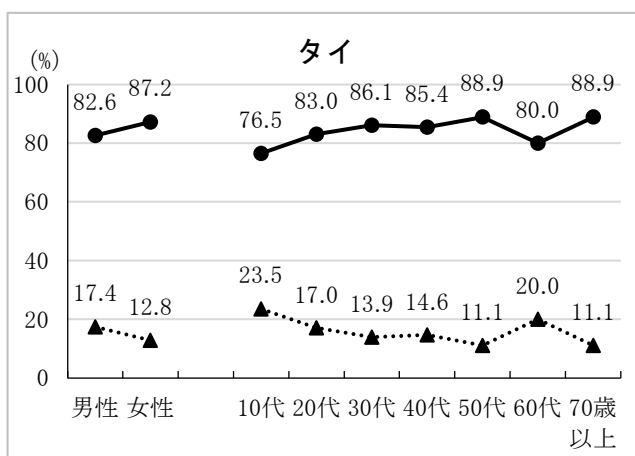
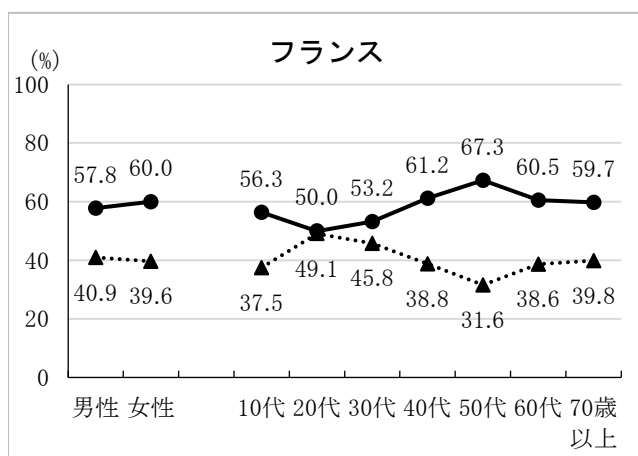
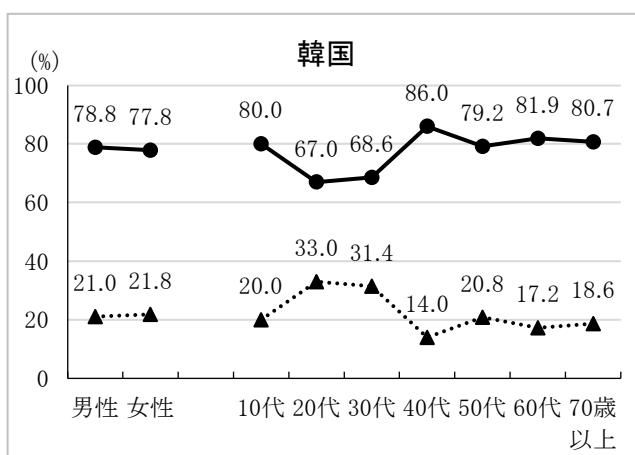
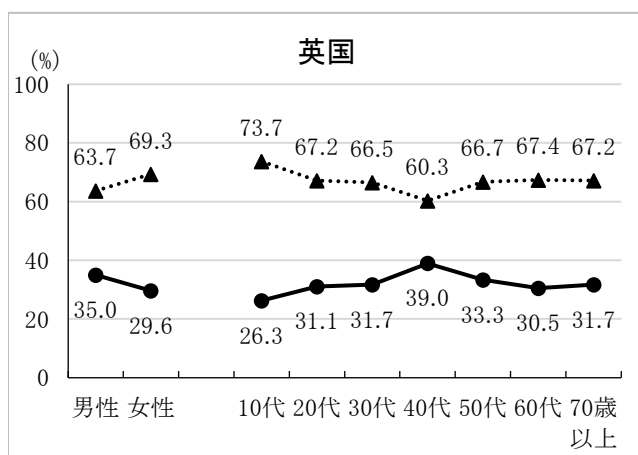
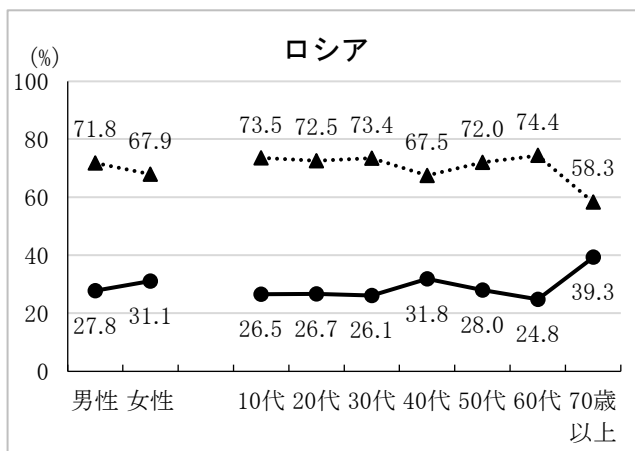
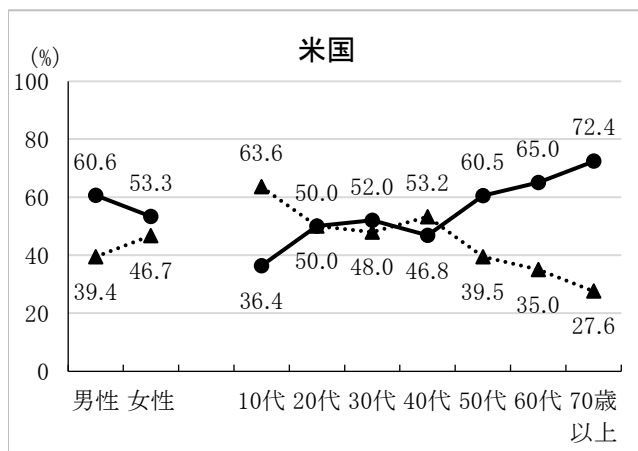
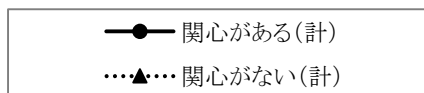
図表10 日本のことが報道されると関心を持つか



図表11 日本のことが報道されると関心を持つか—「関心がある（計）」の割合（時系列）



図表12 日本のことが報道されると関心を持つか（各国、性別・年代別）



6. メディアに期待する日本についての報道内容（問3）

日本に関する報道で、メディアに期待する内容を挙げてもらった。1位は6カ国すべてで「科学技術」。タイは「観光情報」も同率で1位。2位には、米国、フランスは「国際協力や平和維持活動」、英国は「生活様式や食文化」、韓国は「政治、経済、外交政策」、ロシアは「観光情報」が続いた。

図表13 メディアに期待する日本についての報道内容

（「積極的に報道してほしい」「報道してほしい」と回答した割合の合計）

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
米国	科学技術 79.1 (81.9/81.3) 1←1←1	国際協力や 平和維持活動 75.3 (76.5/75.4) 2←2←2	政治、経済、 外交政策 65.6 (67.9/67.5) 3←3←3	生活様式や 食文化 63.4 (63.6/63.1) 4←4←4	観光情報 61.8 (60.3/58.3) 5←6←6	歴史と文化 58.0 (61.9/62.9) 6←5←5	ファッション、 アニメ、音楽 49.4 (50.0/46.3) 7←7←7
英国	科学技術 59.0 (61.3/58.8) 1←1←1	生活様式や 食文化 47.0 (50.0/40.3) 2←2←4	国際協力や 平和維持活動 46.4 (48.5/43.2) 3←4←2	歴史と文化 46.1 (49.4/42.9) 4←3←3	観光情報 41.4 (44.2/34.5) 5←5←5	政治、経済、 外交政策 39.2 (41.2/33.9) 6←6←6	ファッション、 アニメ、音楽 25.9 (27.3/22.0) 7←7←7
フランス	科学技術 54.7 (49.8/50.0) 1←1←1	国際協力や 平和維持活動 45.6 (39.6/37.5) 2←2←4	歴史と文化 42.6 (38.7/39.0) 3←3←3	政治、経済、 外交政策 41.6 (36.0/36.5) 4←4←5	生活様式や 食文化 40.0 (35.6/41.0) 5←5←2	観光情報 35.3 (29.2/32.1) 6←6←6	ファッション、 アニメ、音楽 27.6 (20.1/23.7) 7←7←7
韓国	科学技術 82.1 (77.1/77.0) 1←1←1	政治、経済、 外交政策 76.2 (72.6/74.6) 2←2←2	国際協力や 平和維持活動 75.3 (69.2/70.2) 3←3←3	観光情報 62.7 (56.0/56.1) 4←4←5	歴史と文化 58.2 (54.9/58.8) 5←5←4	生活様式や 食文化 56.2 (49.0/50.7) 6←6←6	ファッション、 アニメ、音楽 45.3 (41.0/37.3) 7←7←7
タイ	観光情報 91.7 (92.1/87.6) 1←1←1	科学技術 91.7 (90.0/87.1) 1←2←2	国際協力や 平和維持活動 87.2 (83.9/78.9) 3←3←3	政治、経済、 外交政策 80.2 (75.8/74.0) 4←5←4	生活様式や 食文化 78.2 (81.9/73.5) 5←4←5	歴史と文化 73.1 (75.8/67.0) 6←5←6	ファッション、 アニメ、音楽 64.6 (74.7/63.2) 7←7←7
ロシア	科学技術 76.3 (84.5) 1←1	観光情報 68.9 (71.8) 2←2	歴史と文化 63.8 (68.4) 3←3	生活様式や 食文化 55.2 (61.5) 4←4	国際協力や 平和維持活動 40.8 (59.3) 5←6	政治、経済、 外交政策 38.7 (61.2) 6←5	ファッション、 アニメ、音楽 34.3 (50.2) 7←7

※（ ）内は、左から第11回調査、第10回調査の結果

※各国の最下段は順位の変動を示す。左側から今回順位、第11回調査の順位、第10回調査の順位。

図表14 メディアに期待する日本についての報道内容（各国、性別・年代別）
（「積極的に報道してほしい」「報道してほしい」と回答した割合の合計）

米国

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	66.0	76.5	82.7	57.7	62.8	49.7	61.0
女性	65.3	74.1	75.7	58.3	64.1	49.0	62.5
10代	27.3	54.5	45.5	45.5	36.4	27.3	27.3
20代	62.0	70.5	75.9	57.8	65.1	56.6	59.0
30代	64.9	70.3	76.2	59.9	63.9	56.4	62.4
40代	64.7	72.8	77.5	55.5	65.3	61.8	61.3
50代	59.2	73.7	78.3	55.3	63.2	42.1	57.9
60代	74.0	83.6	84.7	61.6	60.5	37.9	64.4
70歳以上	71.6	84.3	85.8	58.2	64.9	38.8	68.7

ロシア

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	34.9	37.6	73.8	58.4	50.4	30.1	65.9
女性	45.0	46.1	80.3	72.6	63.2	41.1	73.9
10代	32.4	29.4	82.4	70.6	73.5	58.8	82.4
20代	35.0	45.8	80.0	63.3	61.7	52.5	80.0
30代	31.4	39.6	82.1	65.7	55.1	34.3	74.4
40代	39.6	41.4	77.9	61.4	54.6	29.3	71.1
50代	41.4	40.1	70.7	62.4	59.9	28.7	66.9
60代	45.6	41.6	68.8	63.2	42.4	26.4	49.6
70歳以上	46.4	39.3	70.2	67.9	51.2	36.9	59.5

英国

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	40.9	47.6	64.8	45.6	46.3	23.1	40.9
女性	37.1	45.0	52.1	46.8	47.9	29.1	41.9
10代	47.4	52.6	71.1	52.6	47.4	39.5	39.5
20代	49.6	51.3	68.9	52.1	48.7	36.1	51.3
30代	45.7	47.6	60.4	46.3	54.3	34.8	43.3
40代	44.5	52.7	64.4	54.8	59.6	32.9	48.6
50代	41.5	44.0	60.4	47.2	49.7	23.9	46.5
60代	33.2	43.9	54.0	42.8	39.6	14.4	35.8
70歳以上	24.4	40.6	48.3	36.1	34.4	16.1	28.9

韓国

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	72.2	69.8	79.4	53.4	57.3	45.8	62.1
女性	80.2	80.8	84.9	63.1	55.0	44.8	63.3
10代	90.0	80.0	90.0	70.0	60.0	70.0	80.0
20代	85.7	81.3	85.7	56.3	47.3	51.8	64.3
30代	83.2	80.3	81.0	59.1	46.7	43.8	63.5
40代	87.1	83.6	85.4	69.0	57.3	55.0	62.0
50代	69.0	70.4	82.7	59.7	53.5	43.8	62.4
60代	73.5	74.5	80.9	53.9	66.7	42.6	66.7
70歳以上	62.9	64.3	76.4	48.6	60.0	34.3	55.0

フランス

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	40.5	43.0	57.4	42.4	41.8	26.5	32.6
女性	42.5	48.0	52.2	42.7	38.2	28.6	37.8
10代	43.8	31.3	62.5	37.5	50.0	43.8	37.5
20代	46.3	51.9	68.5	42.6	40.7	38.0	38.0
30代	42.9	42.9	58.6	45.3	40.9	33.0	42.4
40代	47.5	49.2	55.7	41.5	43.2	33.3	36.6
50代	45.6	55.0	67.3	52.0	53.8	27.5	40.4
60代	38.6	42.1	48.2	41.2	37.7	18.4	27.2
70歳以上	30.6	36.9	35.4	34.0	24.8	15.5	25.7

タイ

(%)

	政治、経済、外交政策	国際協力や平和維持活動	科学技術	歴史と文化	生活様式や食文化	ファッション、アニメ、音楽	観光情報
男性	80.2	86.0	92.4	73.6	74.2	61.6	89.6
女性	80.2	88.4	91.0	72.6	82.2	67.6	93.8
10代	86.3	98.0	90.2	66.7	82.4	84.3	90.2
20代	81.2	84.3	90.8	75.5	76.9	67.7	91.7
30代	80.9	88.3	93.9	74.8	81.7	66.1	95.2
40代	78.1	84.6	91.9	71.2	78.1	66.5	91.2
50代	82.5	91.8	93.0	71.3	77.8	57.3	91.8
60代	70.0	84.0	88.0	78.0	70.0	42.0	80.0
70歳以上	77.8	77.8	55.6	66.7	55.6	44.4	88.9

注：黒塗り、白字の数字は最も割合の高い項目、グレー網掛け数字は2番目に割合の高い項目

7. 世界平和への最大の脅威となっている国（問7）

現在、どの国が世界平和への最大の脅威になっていると思うか尋ねたところ、米国、英国、フランスでは「ロシア」、韓国では「中国」、タイ、ロシアでは「米国」が1位だった。2年前に同じ質問をした米、英、仏、韓、タイの5カ国ではいずれも「米国」の割合が増加した。「中国」は欧米3カ国で減少したが、韓国で9.1%の増加。

昨年7月に新聞通信調査会が実施した「メディアに関する全国世論調査」では、1位「ロシア」、2位「中国」。「米国」が前年度調査より10.9%増加し3位に上昇。

図表15 世界平和への最大の脅威となっている国

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
米国	ロシア 37.5(37.6)	中国 18.3(26.6)	米国 11.8(7.3)	北朝鮮 10.6(9.3)	イラン 9.9(12.8)	イスラエル 7.4(4.3)	ウクライナ 3.4(0.9)	日本 1.0(1.2)
英国	ロシア 51.3(48.6)	米国 13.1(10.8)	イスラエル 10.1(8.8)	中国 7.2(10.8)	イラン 5.7(7.5)	北朝鮮 2.5(5.3)	ウクライナ 1.3(0.6)	日本 0.4(0.4)
フランス	ロシア 49.0(40.5)	イスラエル 14.5(10.2)	米国 13.9(9.2)	イラン 5.1(12.8)	北朝鮮 4.9(8.9)	中国 2.9(8.7)	ウクライナ 2.8(1.7)	日本 0.5(0.3)
韓国	中国 28.7(19.6)	北朝鮮 21.7(28.3)	ロシア 18.8(21.9)	米国 16.4(12.4)	イスラエル 5.5(6.1)	日本 2.5(6.5)	イラン 1.9(2.2)	ウクライナ 0.9(0.7)
タイ	米国 22.2(15.4)	ロシア 19.6(21.8)	イスラエル 15.6(21.8)	北朝鮮 13.2(10.4)	ウクライナ 10.3(10.5)	イラン 6.5(9.2)	中国 5.9(7.1)	日本 0.2(0.3)
ロシア	米国 47.2	ウクライナ 14.0	イスラエル 12.5	ロシア 3.4	イラン 2.7	中国 2.3	北朝鮮 1.5	日本 0.8
日本	ロシア 34.3(40.7)	中国 24.3(27.0)	米国 17.5(6.6)	北朝鮮 12.1(15.7)	日本 3.7(3.2)	イスラエル 3.0(1.8)	ウクライナ 1.0(0.5)	イラン 0.8(0.9)

※6カ国の（ ）内は、第10回調査の結果。日本の（ ）内は、2024年度調査の結果。

図表16 世界平和への最大の脅威と思う国（第10回調査との差）

(%)

		米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
実施国	米国	4.5	-0.1	2.5	3.1	-2.9	-8.3	-0.2	1.3
	英国	2.3	2.7	0.7	1.3	-1.8	-3.6	0.0	-2.8
	フランス	4.7	8.5	1.1	4.3	-7.7	-5.8	0.2	-4.0
	韓国	4.0	-3.1	0.2	-0.6	-0.3	9.1	-4.0	-6.6
	タイ	6.8	-2.2	-0.2	-6.2	-2.7	-1.2	-0.1	2.8
	日本	10.9	-6.4	0.5	1.2	-0.1	-2.7	0.5	-3.6

図表17 世界平和への最大の脅威となっている国（各国、性別・年代別）

米国 (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	9.9	36.4	3.6	7.6	9.7	21.9	0.4	10.5
女性	13.7	38.6	3.3	7.1	10.0	14.9	1.5	10.8
10代	27.3	36.4	—	18.2	9.1	9.1	—	—
20代	17.5	28.9	4.8	20.5	5.4	9.0	1.2	12.7
30代	13.9	32.7	2.5	9.4	11.9	15.8	2.5	11.4
40代	16.8	31.8	1.7	4.6	13.9	17.3	1.2	12.7
50代	9.9	40.8	3.3	4.6	7.2	25.0	0.7	8.6
60代	6.2	48.6	5.1	1.7	10.2	18.1	—	10.2
70歳以上	3.7	44.8	3.7	1.5	9.7	28.4	—	8.2

ロシア (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	47.2	4.0	12.8	16.3	1.9	2.4	0.3	1.3
女性	47.1	2.4	16.1	6.3	3.9	2.1	1.6	1.8
10代	26.5	—	23.5	8.8	11.8	2.9	—	2.9
20代	25.8	5.0	22.5	10.8	5.0	2.5	0.8	4.2
30代	48.8	4.3	14.0	11.1	3.9	0.5	0.5	2.4
40代	55.4	1.1	10.0	12.5	2.5	2.1	0.4	0.7
50代	50.3	3.8	12.1	14.0	1.3	3.8	—	—
60代	48.8	5.6	12.8	16.8	—	3.2	0.8	0.8
70歳以上	46.4	3.6	16.7	10.7	—	2.4	4.8	1.2

英国 (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	11.3	50.2	1.3	9.6	6.9	9.3	0.4	3.1
女性	15.2	52.5	1.3	10.6	4.4	4.6	0.4	1.8
10代	18.4	34.2	—	34.2	2.6	2.6	—	2.6
20代	21.8	28.6	—	24.4	5.0	5.9	0.8	1.7
30代	14.0	47.0	2.4	11.6	6.1	5.5	0.6	3.7
40代	15.1	42.5	0.7	11.6	4.8	8.2	—	2.7
50代	10.7	52.2	2.5	6.3	8.8	8.8	0.6	1.9
60代	9.6	61.0	1.6	5.3	7.0	8.6	—	2.7
70歳以上	9.4	70.0	0.6	1.1	3.3	6.7	0.6	2.2

韓国 (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	14.9	16.9	0.6	4.8	0.6	33.3	3.4	23.8
女性	17.9	20.8	1.2	6.3	3.2	24.0	1.6	19.6
10代	40.0	10.0	—	—	—	30.0	—	20.0
20代	17.9	15.2	0.9	—	—	33.9	2.7	23.2
30代	10.9	16.8	1.5	8.0	3.6	40.1	0.7	16.8
40代	20.5	18.7	0.6	8.2	1.8	32.7	1.8	13.5
50代	20.8	21.7	0.4	7.5	2.2	22.6	4.4	17.3
60代	15.2	20.6	1.0	4.4	2.5	24.5	2.0	27.5
70歳以上	8.6	17.1	1.4	2.9	0.7	24.3	2.9	34.3

フランス (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	15.3	46.6	2.0	15.7	4.9	3.7	0.6	5.1
女性	12.5	51.2	3.5	13.3	5.3	2.2	0.4	4.7
10代	25.0	25.0	6.3	12.5	—	12.5	—	6.3
20代	19.4	37.0	1.9	15.7	7.4	2.8	—	5.6
30代	20.2	37.4	1.0	23.6	3.0	0.5	—	5.4
40代	18.6	47.0	1.6	15.3	3.8	3.3	0.5	3.8
50代	12.3	46.8	4.1	13.5	5.8	5.8	0.6	6.4
60代	10.5	55.3	2.6	11.4	7.9	2.6	—	3.5
70歳以上	2.9	68.4	4.9	6.8	5.3	1.9	1.5	4.4

タイ (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	25.2	19.8	7.2	12.8	6.4	6.8	—	16.0
女性	19.2	19.4	13.4	18.4	6.6	5.0	0.4	10.4
10代	15.7	13.7	9.8	17.6	11.8	9.8	—	9.8
20代	19.2	19.2	14.0	18.8	5.2	5.7	0.4	13.1
30代	24.8	17.0	7.0	16.1	9.6	5.7	—	14.3
40代	21.5	21.2	10.4	14.6	3.8	6.2	0.4	12.7
50代	25.7	22.2	9.9	12.9	6.4	3.5	—	15.2
60代	20.0	22.0	8.0	14.0	8.0	8.0	—	10.0
70歳以上	33.3	22.2	22.2	—	—	22.2	—	—

日本 (%)

	米国	ロシア	ウクライナ	イスラエル	イラン	中国	日本	北朝鮮
男性	15.5	34.3	0.9	4.1	0.9	28.7	2.3	11.1
女性	19.4	34.4	1.0	2.0	0.7	20.2	5.0	13.1
10代	13.5	27.0	5.4	—	—	16.2	5.4	32.4
20代	16.6	25.9	2.0	3.4	1.5	19.0	4.4	25.4
30代	19.0	29.3	1.7	1.7	0.7	24.5	2.8	16.2
40代	18.2	33.2	0.7	3.0	1.4	25.6	1.8	12.4
50代	19.5	31.3	1.0	2.6	0.8	29.1	4.2	9.2
60代	21.5	37.7	—	3.3	0.4	23.0	3.1	8.8
70歳以上	13.3	39.6	0.9	3.6	0.4	23.0	5.0	9.7

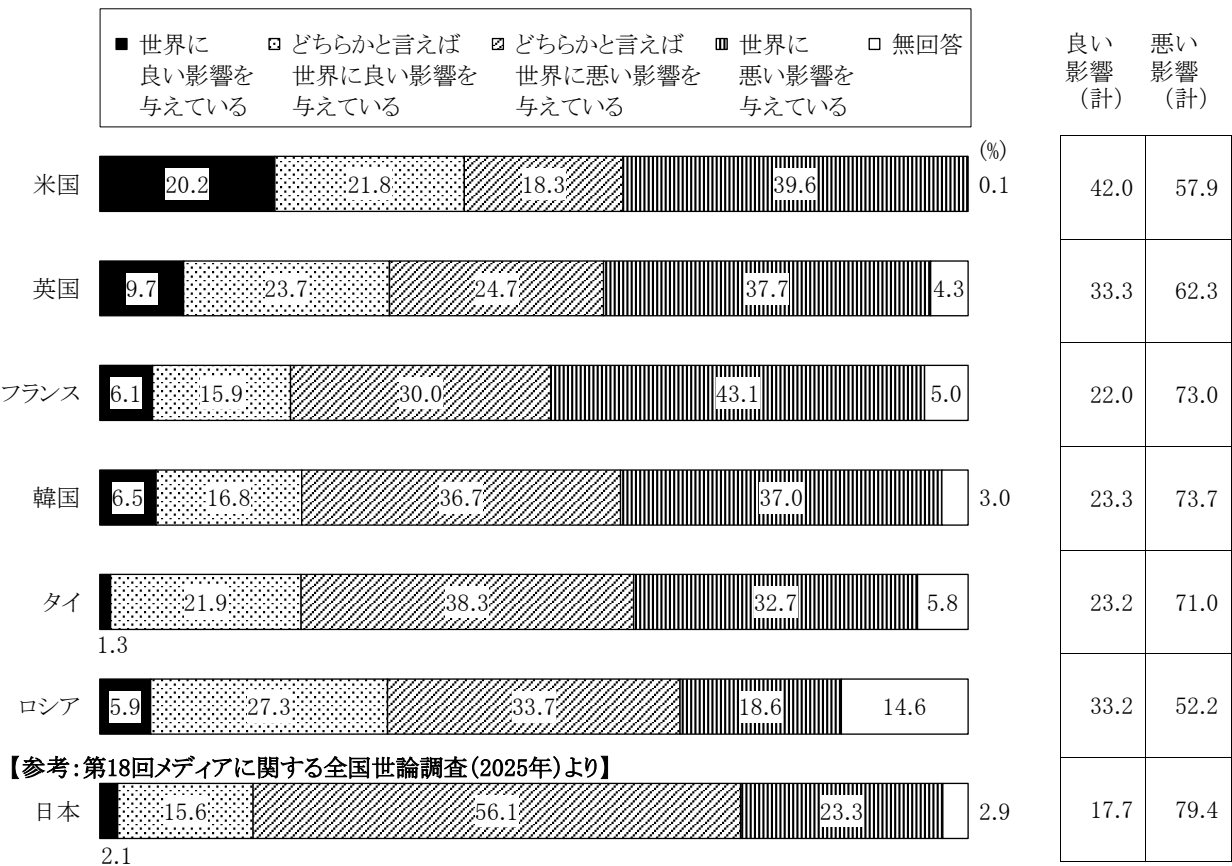
注：黒塗り、白字の数字は最も割合の高い項目、グレー網掛け数字は2番目に割合の高い項目

8. トランプ大統領の世界への影響（問10）

米国のトランプ大統領について「世界に良い影響」（「世界に良い影響を与えている」と「どちらかと言えば世界に良い影響を与えている」の計）と答えた人の割合は、米国が42.0%で最も多いが、他の5カ国は2～3割台にとどまった。一方、「世界に悪い影響」（「世界に悪い影響を与えている」と「どちらかと言えば世界に悪い影響を与えている」の計）と答えた人は、韓国、フランス、タイは7割台、次いで英国が62.3%、米国が57.9%、ロシアが52.2%だった。

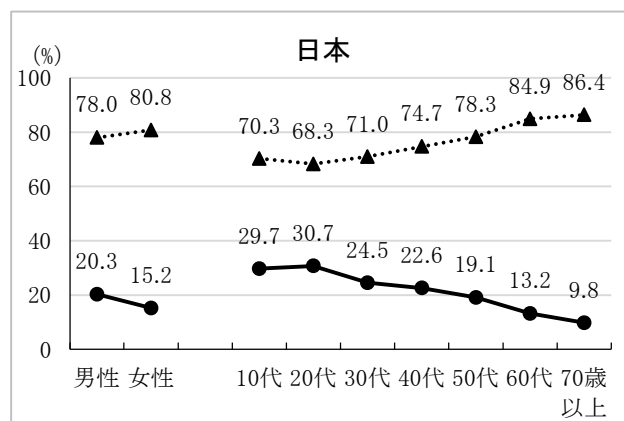
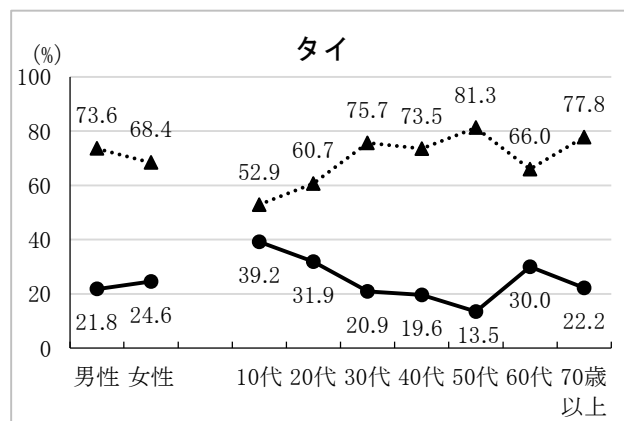
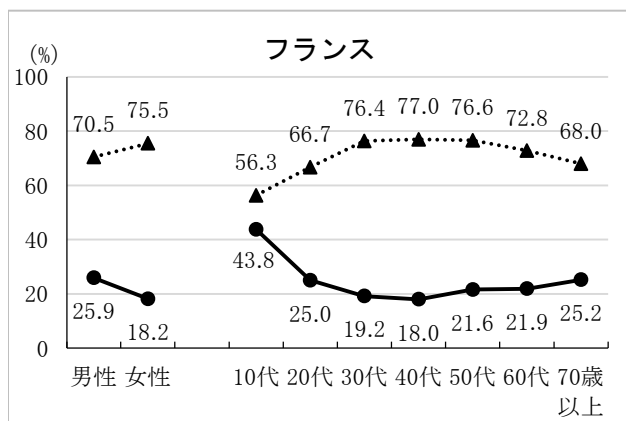
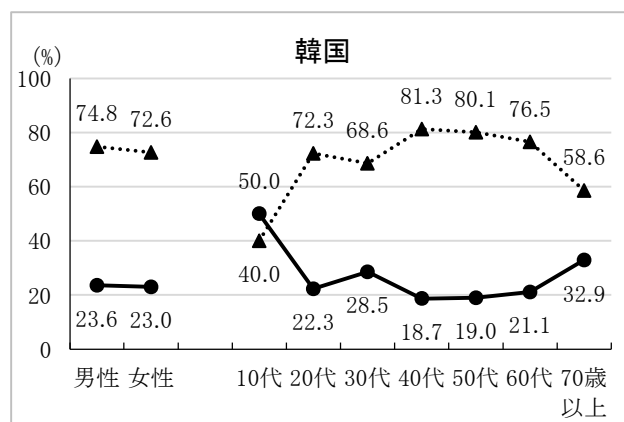
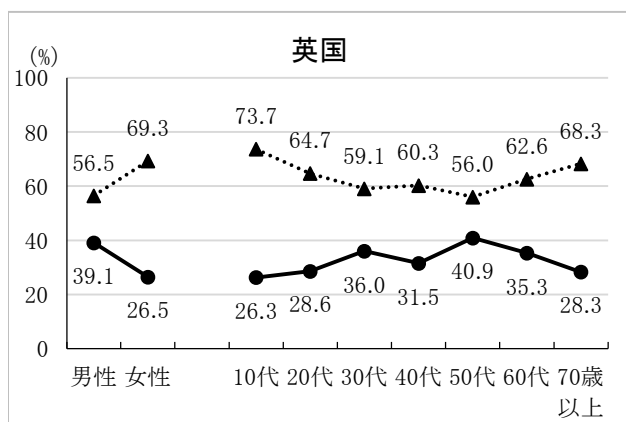
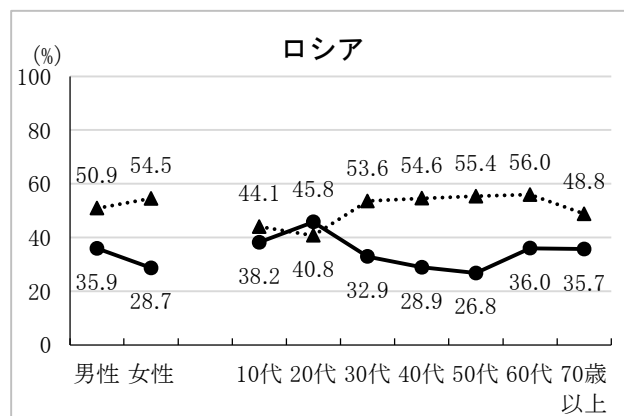
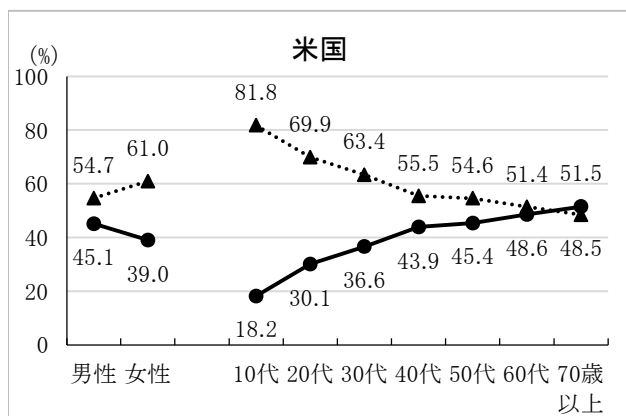
昨年7月に新聞通信調査会が実施した「メディアに関する全国世論調査」では、「世界に良い影響」と答えた人は17.7%にとどまり、「世界に悪い影響」と答えた人が79.4%と多数を占めた。

図表18 トランプ大統領の世界への影響



図表19 トランプ大統領の世界への影響（各国、性別・年代別）

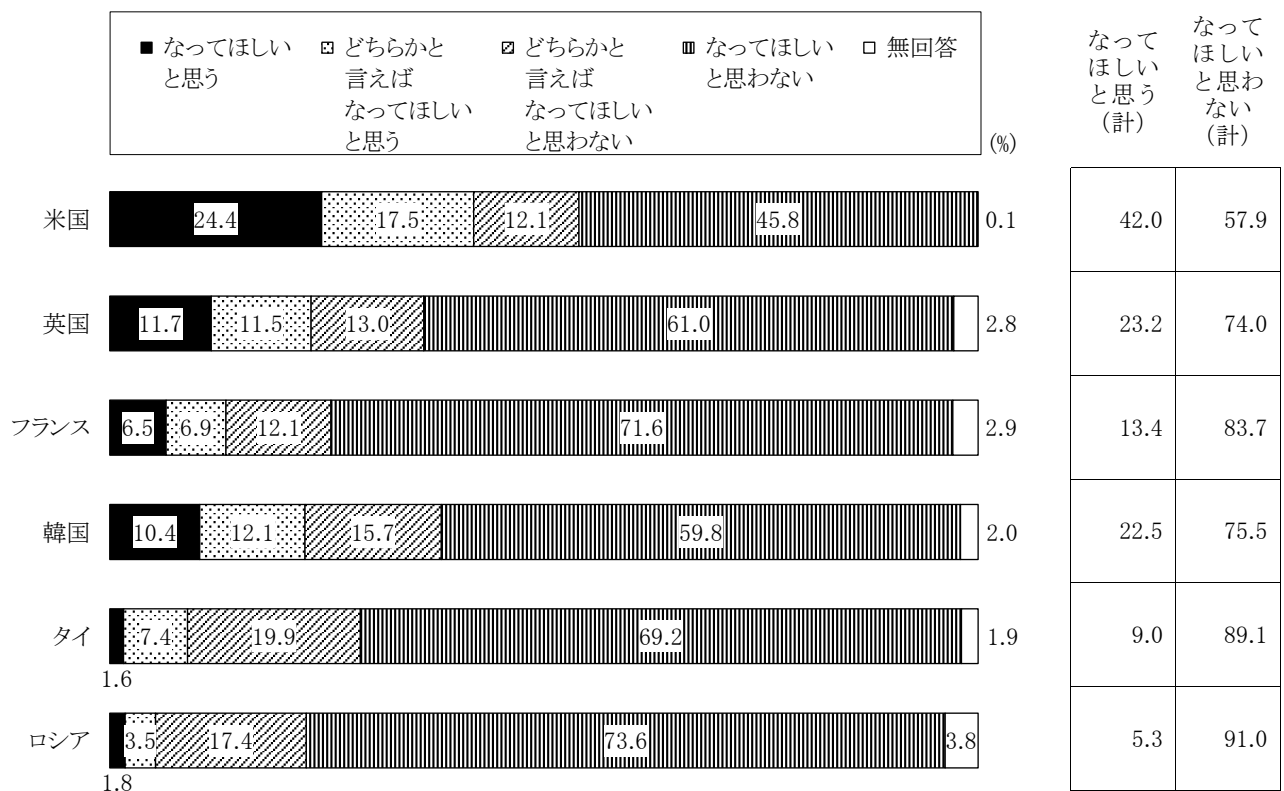
●— 世界に良い影響(計)
 ▲... 世界に悪い影響(計)



9. トランプ大統領のような人に自国の指導者になってほしいか（問11）

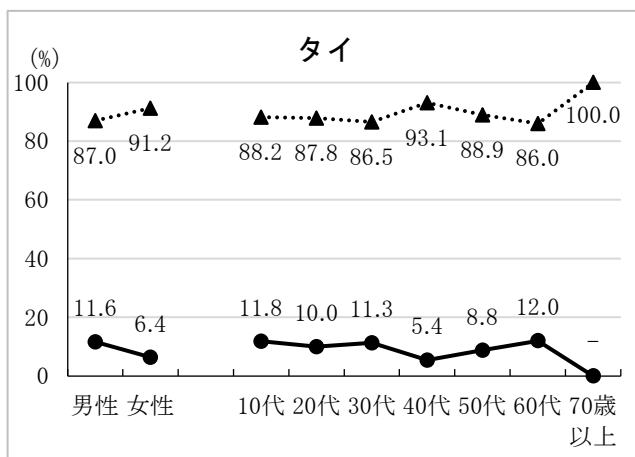
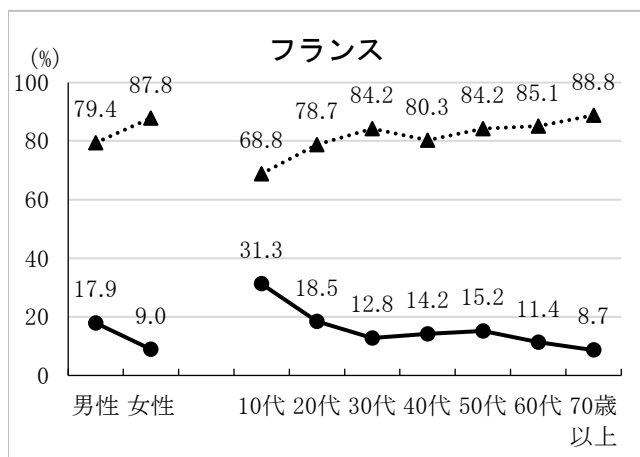
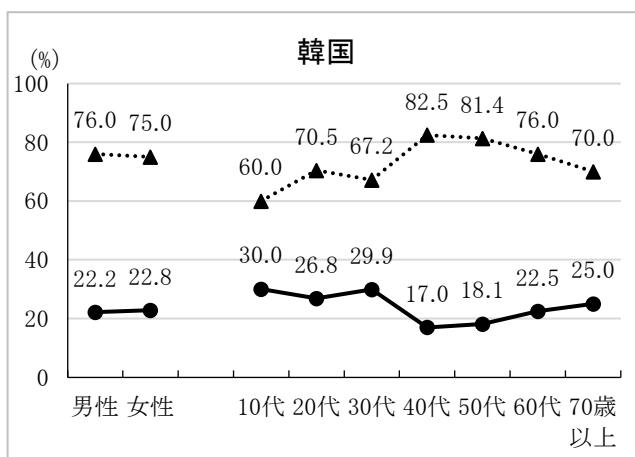
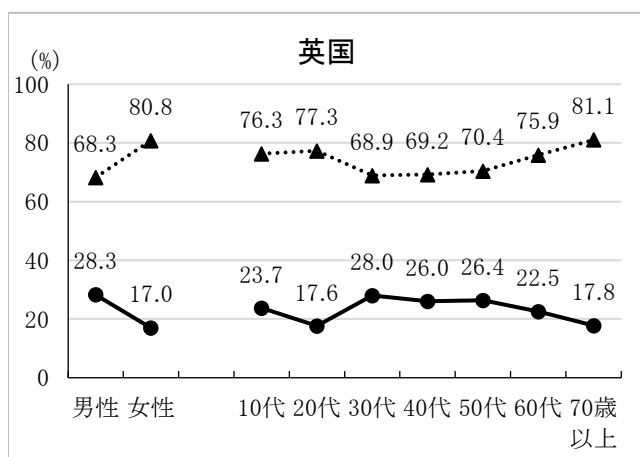
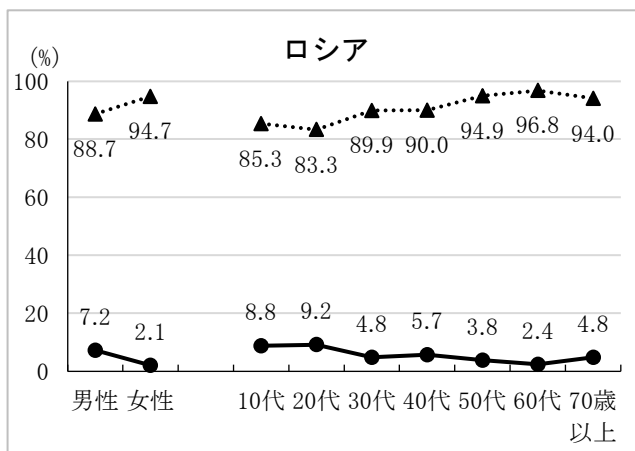
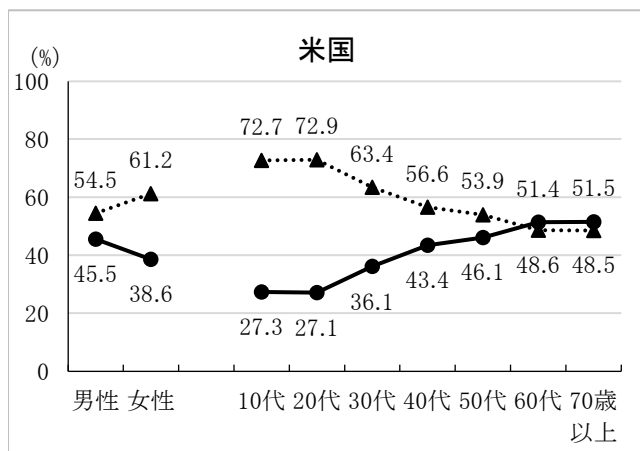
トランプ大統領のような人に、自国の指導者になってほしいと思うか尋ねたところ、米国を除く5カ国では「なってほしいと思わない」（「なってほしいと思わない」と「どちらかと言えばなっていない」と「どちらかと言えばなっていない」の合計）と答えた人が、多数を占めた。ロシアとタイは約9割、フランスが83.7%、韓国、英国で7割台半ば。米国では、「なってほしいと思う」（「なってほしいと思う」と「どちらかと言えばなりたいと思う」の合計）が42.0%で、「なってほしいと思わない」が57.9%と上回った。

図表20 トランプ大統領のような人に自国の指導者になってほしいか



図表21 トランプ大統領のような人に自国の指導者になってほしいか（各国、性別・年代別）

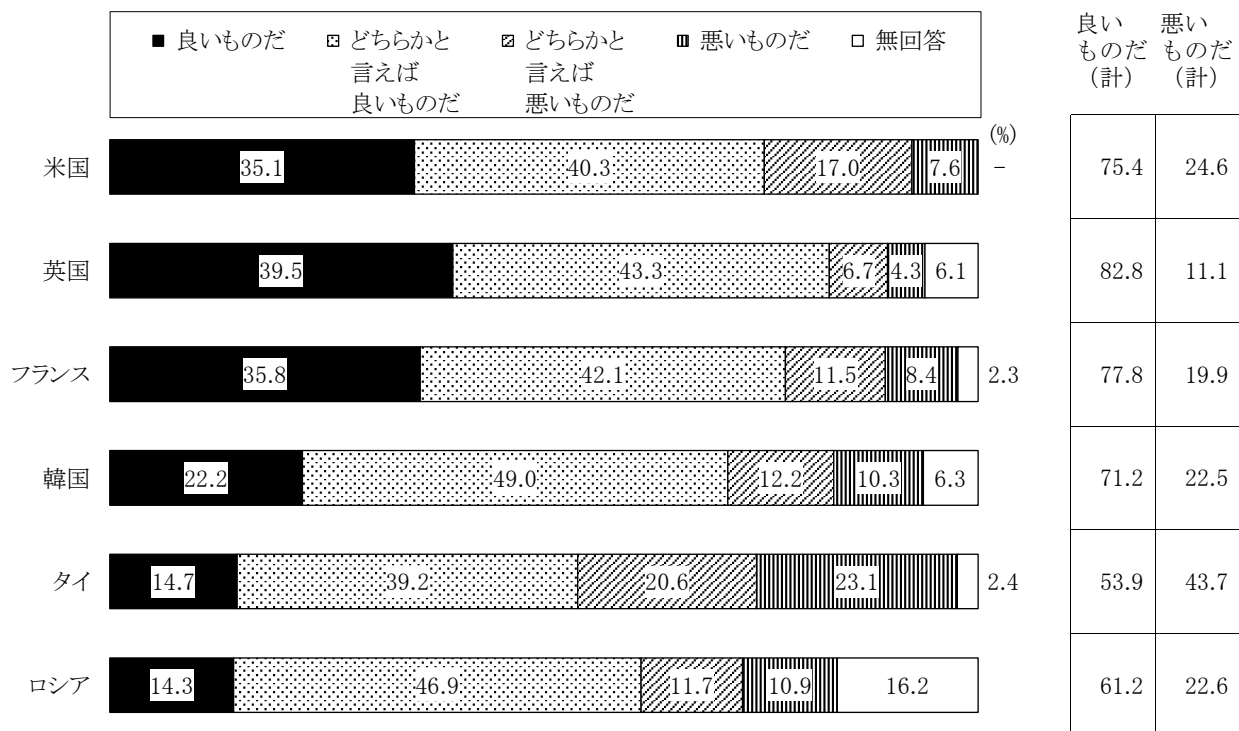
● なってほしいと思う(計)
 ▲ なってほしいと思わない(計)



10. 代議制民主主義について（問8）

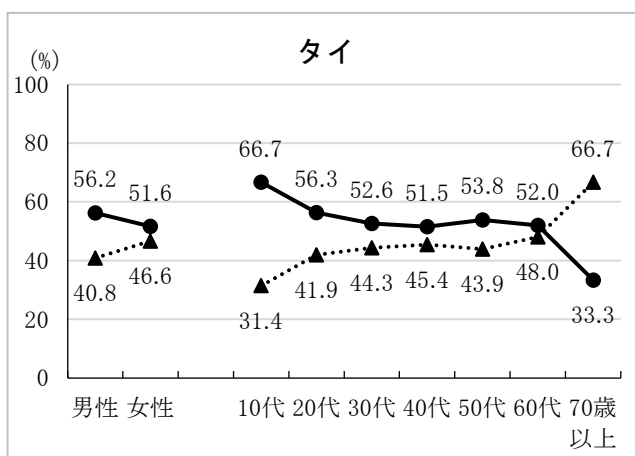
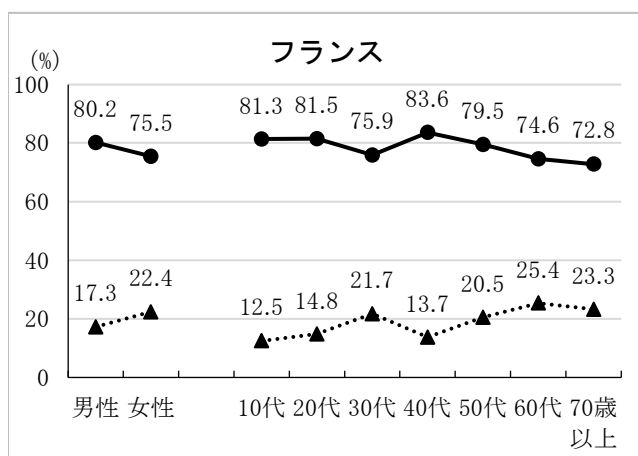
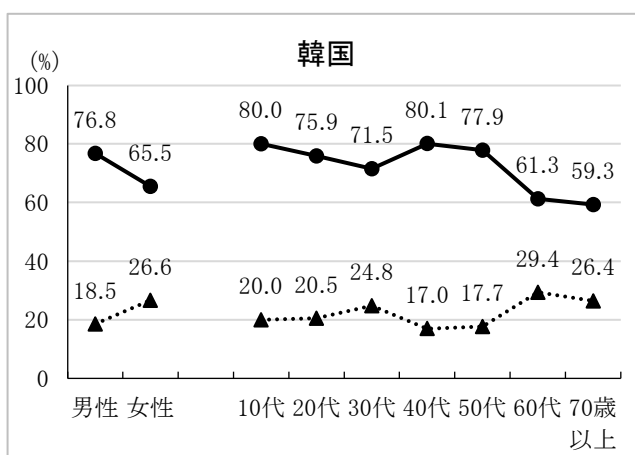
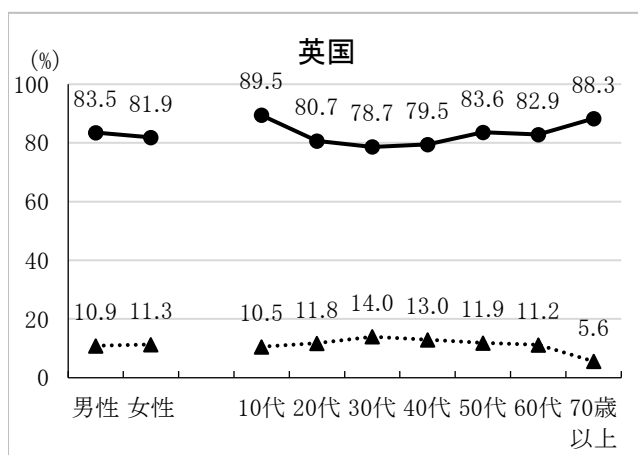
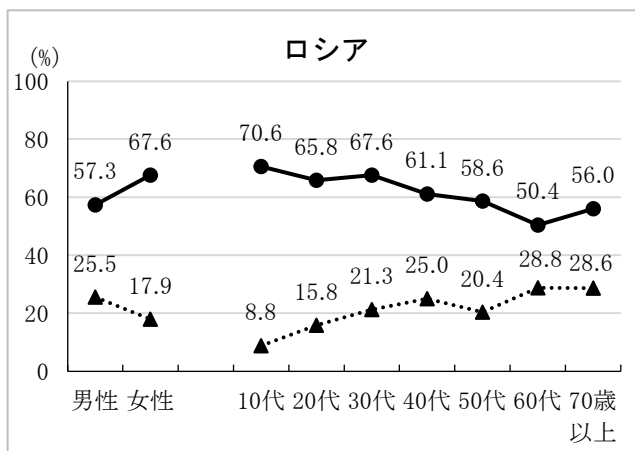
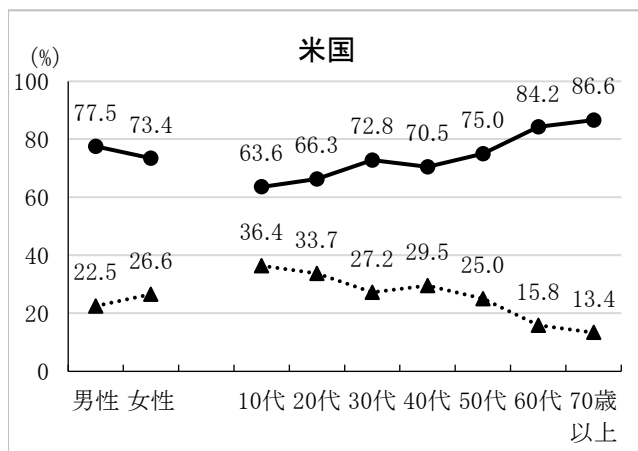
国民が選んだ代表者が法律を作る代議制民主主義についてどう思うか尋ねたところ、「良いものだ」（「良いものだ」と「どちらかと言えば良いものだ」の合計）と答えた人は、英国が82.8%で最も多く、フランス、米国、韓国で7割台だった。ロシアは61.2%、タイは53.9%。

図表22 代議制民主主義について



図表23 代議制民主主義について（各国、性別・年代別）

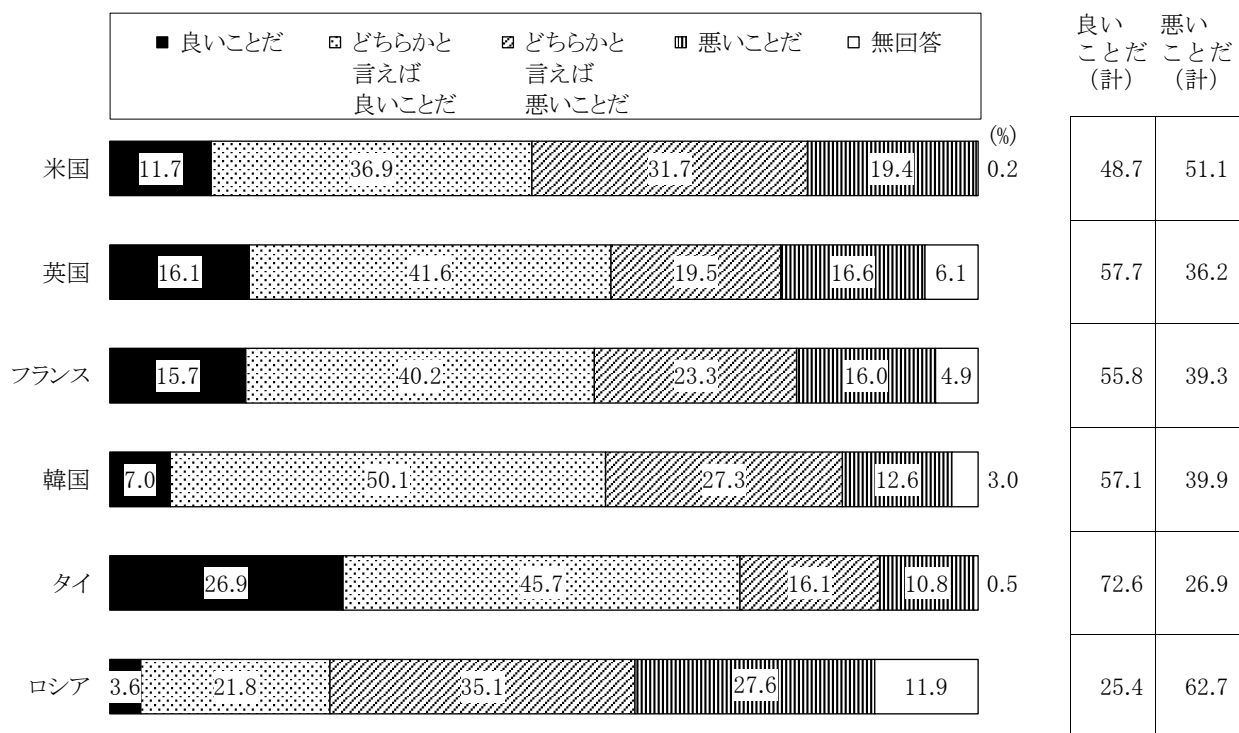
●— 良いものだ(計)
 ▲····· 悪いものだ(計)



11. 国内の外国人増加について（問9）

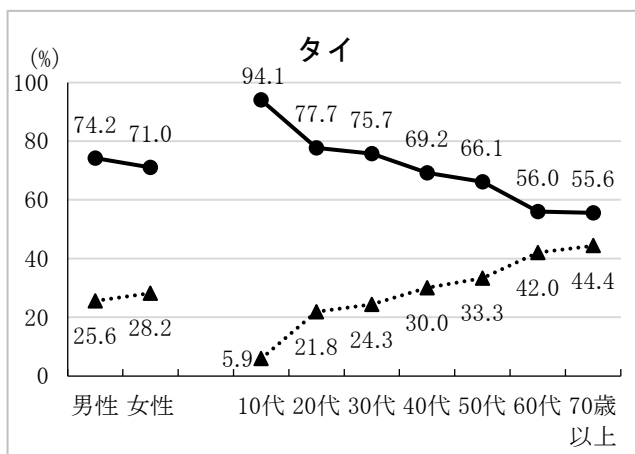
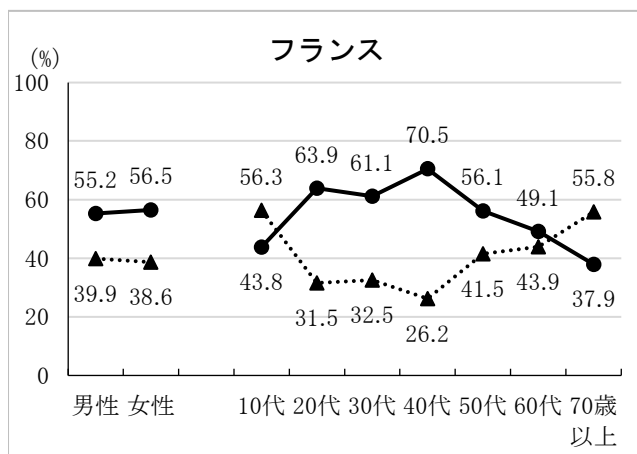
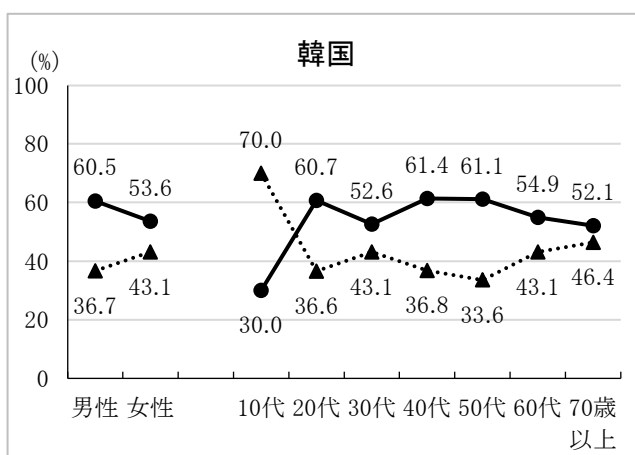
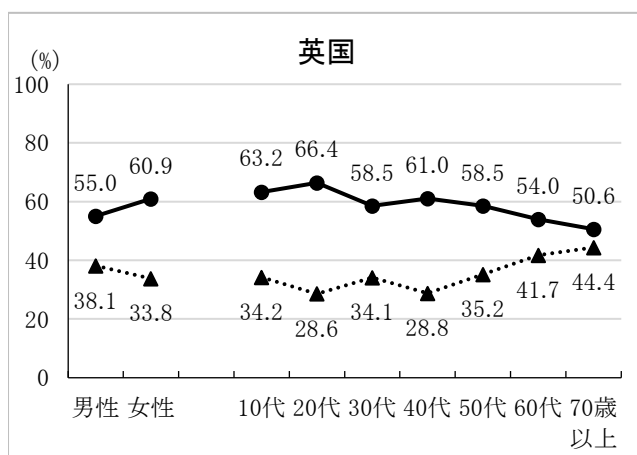
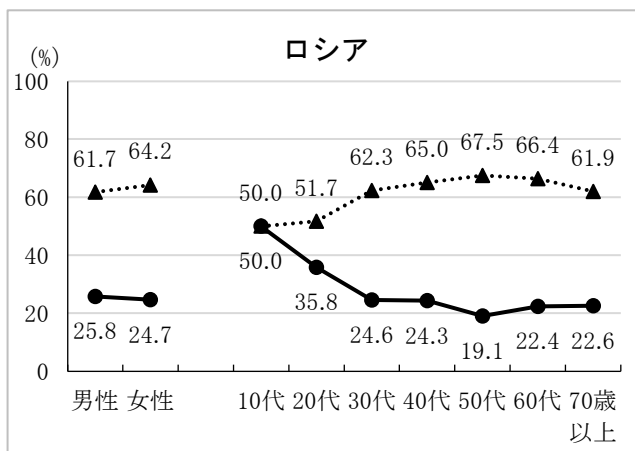
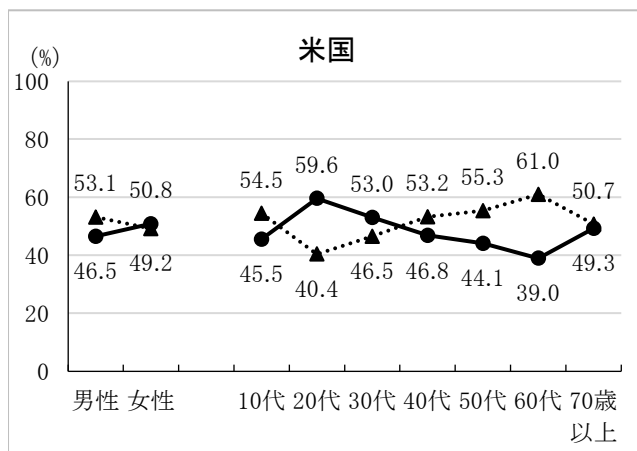
国内に、外国人が増えることについてどう思うか尋ねたところ、「良いことだ」（「良いことだ」と「どちらかと言えば良いことだ」の合計）と答えた人は、タイが72.6%で最も多く、次いで英国、韓国、フランスで5割台と「悪いことだ」（「悪いことだ」と「どちらかと言えば悪いことだ」の合計）の割合を上回った。米国では「良いことだ」48.7%、「悪いことだ」51.1%と意見が分かれた。ロシアは「悪いことだ」が62.7%と「良いことだ」25.4%を上回った。

図表24 国内の外国人増加について



図表25 国内の外国人増加について（各国、性別・年代別）

●— 良いことだ(計)
 ▲... 悪いことだ(計)



12. 日本と各国相互の好感度（問1）

日本に対する好感度はタイ94.7%、米国86.5%、フランス85.4%、英国82.6%。前回と比べると、フランスは5.4ポイントの上昇。ロシアは56.5%で前回より12.5ポイントの低下。韓国は前回より15.8ポイント上昇して56.4%と調査開始以来、初めて半数を超えた。

各国の好感度が高い上位3位は、米国が日本、自国、英国、英国が日本、タイ、自国、フランスが日本、英国、自国、韓国が自国、米国、英国、タイが自国、日本、英国、ロシアが自国、中国、タイ。

前回からの変化を見ると、米国に対する好感度は軒並み低下、中でもタイで9.9ポイントの低下。中国に対する好感度は、米国とフランスで5ポイント以上の上昇。韓国に対する好感度は、フランスとタイで5ポイント以上の上昇。ロシアは、自国以外の対象国に対して前回から好感度は低下し、とりわけフランス、日本、タイ、英国に対して5ポイント以上の低下。

図表26 日本と各国相互の好感度
（「とても好感が持てる」「やや好感が持てる」と回答した割合の合計）

		1位	2位	3位											
										5ポイント以上の上昇				5ポイント以上の低下	

図表27 日本と各国相互の好感度（各国、性別・年代別）
（「とても好感が持てる」「やや好感が持てる」と回答した割合の合計）

1位 2位 3位

米国

(%)

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	89.5	84.7	78.5	72.4	16.9	34.2	58.1	74.6
女性	83.6	79.5	83.4	78.2	17.2	40.0	44.0	72.2
10代	90.9	36.4	63.6	54.5	18.2	63.6	63.6	81.8
20代	86.7	74.1	75.9	76.5	25.3	44.6	52.4	71.7
30代	84.2	77.2	79.2	71.3	19.8	42.1	53.5	72.8
40代	84.4	84.4	76.3	76.9	22.0	48.0	45.1	75.1
50代	86.8	85.5	81.6	75.7	14.5	30.9	53.3	75.0
60代	86.4	87.6	87.6	76.3	11.9	33.3	47.5	71.2
70歳以上	91.8	88.8	88.1	78.4	6.0	16.4	53.7	74.6

ロシア

(%)

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	52.6	38.0	25.2	29.0	95.9	82.0	59.2	62.0
女性	62.9	37.4	39.5	44.2	96.6	88.7	65.8	62.4
10代	67.6	50.0	52.9	55.9	97.1	85.3	58.8	76.5
20代	77.5	55.0	50.8	47.5	95.0	89.2	77.5	71.7
30代	70.5	50.2	39.6	41.5	98.1	89.9	74.9	70.0
40代	59.6	32.9	27.1	33.6	96.4	81.1	61.8	63.9
50代	45.2	29.3	22.9	28.7	96.8	79.6	54.1	58.0
60代	32.8	26.4	18.4	24.0	92.8	83.2	44.8	51.2
70歳以上	33.3	26.2	14.3	22.6	95.2	86.9	46.4	41.7

英国

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	87.4	62.6	71.7	71.3	18.0	38.9	47.2	75.6
女性	76.8	46.8	72.6	71.7	13.2	42.2	36.2	72.2
10代	94.7	57.9	76.3	84.2	26.3	68.4	47.4	92.1
20代	89.1	52.9	67.2	71.4	24.4	58.8	54.6	84.0
30代	81.1	53.7	69.5	70.1	22.6	43.9	45.7	75.6
40代	82.9	54.1	71.9	71.2	17.8	48.6	47.3	82.9
50代	85.5	59.1	74.8	76.7	13.8	37.7	41.5	77.4
60代	81.8	57.8	68.4	68.4	9.6	34.2	38.5	68.4
70歳以上	75.0	53.3	78.3	68.9	8.3	21.1	30.0	57.8

韓国

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	57.7	70.4	69.0	60.1	25.2	27.0	89.9	49.0
女性	55.0	66.5	66.9	65.1	19.0	29.6	92.7	47.2
10代	100.0	80.0	80.0	80.0	30.0	40.0	90.0	60.0
20代	72.3	75.0	73.2	62.5	19.6	17.9	92.0	53.6
30代	63.5	74.5	60.6	49.6	17.5	10.9	89.8	50.4
40代	53.2	63.7	69.6	61.4	22.8	21.1	93.6	52.6
50代	45.6	61.9	69.0	65.9	23.9	33.2	93.4	48.7
60代	56.9	66.2	68.1	65.7	28.9	39.7	88.7	43.1
70歳以上	54.3	76.4	66.4	65.7	14.3	37.1	90.0	41.4

フランス

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	89.2	52.7	79.6	78.0	28.5	45.0	72.5	71.7
女性	81.8	51.2	83.3	79.6	22.2	39.2	63.9	68.4
10代	87.5	68.8	93.8	75.0	37.5	56.3	56.3	81.3
20代	92.6	61.1	88.9	85.2	34.3	50.0	80.6	78.7
30代	93.1	51.2	84.7	78.8	32.0	52.7	73.9	78.8
40代	89.1	50.3	80.9	78.1	25.1	48.6	69.9	73.2
50代	88.3	49.7	80.1	76.6	28.1	41.5	69.6	70.8
60代	76.3	43.9	75.4	76.3	19.3	30.7	64.9	62.3
70歳以上	73.3	54.4	78.6	79.6	14.1	27.2	55.8	56.8

タイ

	日本	米国	英国	フランス	ロシア	中国	韓国	タイ
男性	94.0	71.6	88.0	78.2	37.6	68.6	70.4	99.0
女性	95.4	76.6	89.8	82.0	31.8	72.2	79.8	99.2
10代	94.1	84.3	76.5	76.5	43.1	72.5	68.6	96.1
20代	93.4	78.6	88.6	79.0	30.6	65.5	76.4	99.1
30代	95.2	73.0	90.4	85.2	37.0	73.5	77.0	98.7
40代	94.2	71.5	90.0	78.8	35.4	69.2	73.8	100.0
50代	96.5	71.9	88.3	80.1	28.7	74.3	77.8	100.0
60代	96.0	70.0	90.0	72.0	42.0	68.0	64.0	98.0
70歳以上	88.9	66.7	100.0	77.8	88.9	77.8	77.8	88.9

調査の概要

●調査国と調査日程、調査方法、調査会社、調査地域

調査国	調査日程	調査方法	調査会社	調査地域
米国	11月20日～11月23日	電話調査、WEB調査併用	S S R S	全国
英国	11月26日～12月3日	電話調査	I P S O S UK	全国
フランス	11月18日～12月2日	電話調査	C S A	全国
韓国	12月1日～12月9日	電話調査	Gallup Korea	全国
タイ	11月17日～12月18日	面接調査	I P S O S Thailand	バンコク、チェンマイ、ウドーンターニー、ソンクラー
ロシア	11月21日～12月8日	電話調査	ExtremeScan	全国

※電話調査では、複数回答の質問において、回答に偏りが出ないように、選択肢の読み上げ順をランダムにした。

●回収サンプルの構成

米国	男性	497	49.0%	韓国	男性	504	50.4%
	女性	518	51.0%		女性	496	49.6%
	10代(18-19歳)	11	1.1%		10代(19歳)	10	1.0%
	20歳代	166	16.4%		20歳代	112	11.2%
	30歳代	202	19.9%		30歳代	137	13.7%
	40歳代	173	17.0%		40歳代	171	17.1%
	50歳代	152	15.0%		50歳代	226	22.6%
	60歳代	177	17.4%		60歳代	204	20.4%
	70歳以上(70-94歳)	134	13.2%		70歳以上(70-80歳)	140	14.0%
	合計	1,015	100.0%		合計	1,000	100.0%
英国	男性	540	54.4%	タイ	男性	500	50.0%
	女性	453	45.6%		女性	500	50.0%
	10代(16-19歳)	38	3.8%		10代(18-19歳)	51	5.1%
	20歳代	119	12.0%		20歳代	229	22.9%
	30歳代	164	16.5%		30歳代	230	23.0%
	40歳代	146	14.7%		40歳代	260	26.0%
	50歳代	159	16.0%		50歳代	171	17.1%
	60歳代	187	18.8%		60歳代	50	5.0%
	70歳以上(70-93歳)	180	18.1%		70歳以上(70-81歳)	9	0.9%
	合計	993	100.0%		合計	1,000	100.0%
フランス	男性	491	49.1%	ロシア	男性	627	62.3%
	女性	510	50.9%		女性	380	37.7%
	10代(18-19歳)	16	1.6%		10代(18-19歳)	34	3.4%
	20歳代	108	10.8%		20歳代	120	11.9%
	30歳代	203	20.3%		30歳代	207	20.6%
	40歳代	183	18.3%		40歳代	280	27.8%
	50歳代	171	17.1%		50歳代	157	15.6%
	60歳代	114	11.4%		60歳代	125	12.4%
	70歳以上(70-95歳)	206	20.6%		70歳以上(70-88歳)	84	8.3%
	合計	1,001	100.0%		合計	1,007	100.0%

●質問一覧

質問	選択肢
問1. あなたは、次の国々についてどう思っていますか。（回答はそれぞれ1つずつ） (1) 米国 (2) 英国 (3) フランス (4) ロシア (5) 日本 (6) 中国 (7) 韓国 (8) タイ	1 とても好感が持てる 2 やや好感が持てる 3 あまり好感が持てない 4 全く好感が持てない
問2. あなたは、日本のことが報道されると関心を持って見聞しますか。（回答は1つ）	1 とても関心がある 2 やや関心がある 3 あまり関心がない 4 全く関心がない
問3. あなたは、次のことがらを自国のメディアが積極的に報道してほしいと思いますか。（回答はそれぞれ1つずつ） (1) 日本の政治、経済、外交政策 (2) 日本の国際協力や平和維持活動 (3) 日本の科学技術 (4) 日本の歴史と文化 (5) 日本の生活様式や食文化 (6) 日本のファッション、アニメ、音楽 (7) 日本の観光情報	1 積極的に報道してほしい 2 報道してほしい 3 あまり報道しなくてもよい 4 報道しなくてもよい
問4. あなたは、ふだんニュースをどの媒体で視聴していますか。あてはまるものをすべてお答えください。（回答はいくつでも）	1 新聞（紙面） 2 新聞（電子版、オンライン） 3 テレビ 4 ラジオ 5 インターネットのニュースサイト 6 SNS（Facebook、X（旧twitter）など） 7 雑誌
問5. あなたは、インターネットのニュースを見る時に、ニュースの出所（報道機関名などの配信元）を気にしますか。（回答は1つ）	1 いつも気にする 2 まあ気にする 3 あまり気にしない 4 全く気にしない
問6. 現在のあなたの日常生活において、新聞の情報をどの程度信頼しているか、点数でお答えください。全面的に信頼している場合は100点、全く信頼していない場合は0点とし、普通の場合を50点としてお答えください。「新聞を読まない」あるいは「分からない」場合でも、大体の感覚でお答えください。	
問7. この中から選ぶとすれば、あなたは、現在、どの国が世界平和への最大の脅威になっていると思いますか。（回答は1つ）	1 米国 2 ロシア 3 ウクライナ 4 イスラエル 5 イラン 6 中国 7 日本 8 北朝鮮
問8. あなたは、国民が選んだ代表者が法律を作る代議制民主主義についてどう思いますか。（回答は1つ）	1 良いものだ 2 どちらかと言えば良いものだ 3 どちらかと言えば悪いものだ 4 悪いものだ
問9. あなたは国内に、外国人が増えることについてどう思いますか。（回答は1つ）	1 良いことだ 2 どちらかと言えば良いことだ 3 どちらかと言えば悪いことだ 4 悪いことだ
問10. あなたは、米国のトランプ大統領についてどう思いますか。（回答は1つ）	1 世界に良い影響を与えている 2 どちらかと言えば世界に良い影響を与えている 3 どちらかと言えば世界に悪い影響を与えている 4 世界に悪い影響を与えている
問11. あなたは、米国のトランプ大統領のような人に、自国の指導者になってほしいと思いますか。（回答は1つ）	1 なってほしいと思う 2 どちらかと言えばなってほしいと思う 3 どちらかと言えばなってほしいと思わない 4 なってほしいと思わない

第12回 諸外国における対日メディア世論調査

2026年2月7日発行

発行 公益財団法人 新聞通信調査会

東京都千代田区内幸町2-2-1

日本プレスセンタービル1階

電話 03-3593-1081